夕刊
臺灣日日新報
九月十四日
[illegible]

ラエ東方ブス河の敵上陸部隊を猛爆
ウエワク來襲敵機を痛擊

【南太平洋方面○○基地十三日發同盟】ニューギニア島における彼我の航空戰は連日に亙り激烈を極めてゐるが十二日十一時過ぎ我が航空部隊はラエ東方ブス河の敵上陸部隊集結地を急襲、敵陸戰隊の陣地を爆擊しつゝ敵部隊の[illegible]附近を空襲してこれに大損害を與へた、これに對し十三日九時過ぎ敵は小癪にもわが方に反擊し來り P三八、B二五、B二四、計五十數機をもつてウエワクのわが陣地に來襲したが、わが航空部隊は直ちに出動、ウエワク西方においてこれを邀擊、P三八、三機を擊墜したので、敵はわが果敢なる反擊に恐れをなしウエワク來襲の目的を達せず算を亂して遁走した、この戰鬪においてわが方も未歸還二機の尊い犧牲を出した

滿洲國建國十一年
畏し陣頭の御垂訓
親邦の天業奉翼に

【新京十三日發同盟】滿洲國が東亞北邊の道義國家として堂々の鴻基を肇してから敢へて十一年、十五日は滿洲國民の第十一回建國記念日である、この思ひ出の日を迎へて四千三百萬國民の胸に一しほ深く銘ずることは、畏くも 皇帝陛下が既に日滿一德一心の大義に徹し給ひ政務御親ら日夜御勵み遊ばされ、親邦の天業翼贊に率先御垂範あらせられる御近状である

支那事變から大東亞戰爭へと國際情勢の推移は滿洲國建國上の諸問題にも有形無形の影響を齎したが 皇帝陛下には滿洲帝國の國本精神の大道に歸一するの御確信たる大御心に御確信あらせられ、四千三百萬國民を統べさせられて日滿共同防衛の陣頭に立たせ給ふことは畏き極みである、戰時局の重大化に伴ひ政務御親裁の上に[illegible]を加へさせられつゝも御日常の[illegible]各大臣に於ける御激勵の如きも[illegible]新[illegible]工事の御中止を仰出され、文武官内府大臣を召され宮内の經費節減等を仰出され、御[illegible]を始めとして右御下賜品の一部は親邦日本に送られたのである、又毎月一日には[illegible]せられず親しく[illegible]國運の隆昌と[illegible]せられるやに洩れ承はる、皇帝陛下には本年一月十一日[illegible]長官を帝宮に召させられ、[illegible]が滿洲に必須のことを思召され[illegible]今や大東亞北邊の護りは[illegible]せず、この思ひ出の日、[illegible]新たに御近状を洩れ承り四千三百萬國民は[illegible]その責務の重きを痛感して

農產一割增强達成
農產基地の威力發揮

【新京發同盟】大東亞戰爭の長期戰化に伴つて食糧確保が戰局を決する重要問題として登場してゐるとき滿洲國は建國以來十一年弛みなく續けた農產增產の努力が漸く結實し、いまや東亞の兵站基地たる使命を[illegible]として東亞の兵站基地たる使命を[illegible]、[illegible]として食糧自給體制確立の線に沿つて滿洲國は昨年度日本の外地[illegible]北支蒙疆へもそれぞれ食糧基地たる使命を果し、さらに確たる北邊の護りと直接戰力の增强に邁進する國内の食糧自給を確保して農產增產の目標を設定した、本年度においては物動[illegible]可能[illegible]定する從來の[illegible]を一新し[illegible]戰時下[illegible]要請[illegible]

密林戰に奮戰する我が陸戰隊勇士【西南太平洋前線にて小澤報道班員撮影・海軍省許可濟第二〇一號】

ムッソリーニ統帥 新政府組織を練る
ファシスト軍を組織

【ベルリン十三日發同盟至急報】ドイツ外務省當局は十三日夜次の通り言明した

ムッソリーニ統帥はサルジニア島附近の小さな島に監禁されてゐたが一週間前イタリア本土に移され十二日ドイツ軍の放膽な救出作業に依つて救出され、飛行機で現在の處に移された、統帥は非常に疲れてゐたので大都市に移されるや先づ數時間に亙つて睡眠をとり十三日朝からイタリア國内の政治並びに國況などを聽取した、勿論監禁されてゐる間だけニュースは與へられず最近の情勢は全然判つてゐなかつた、ファシスト黨の領袖並びにイタリア政府の前閣僚達は直ちに統帥との接觸を計つてゐるが色々の問題を先づ片付けた後、ムッソリーニ統帥は最も有能且有力的なファシスト領袖を以つて新政府を組織し同時にイタリア軍の中でも最も信賴出來る精鋭部隊で且つ最も勇敢な將兵を以てファシスト軍を組織することとならう、イタリア北部のどの都市を臨時にファシスト政府の首都とするか未だ決つてゐないやうだが新政府がローマに開設することも考へられないことではない

ローマ市民歡呼
危機一髪、ム統帥救出

【チューリッヒ十三日發同盟】ムッソリーニ統帥の監禁に關聯し外交筋の情報に依ればバドリオ政府は反樞軸派の裏切り分子と共に統帥をイタリア本土から連れ出す豫定で先づサルヂニア島附近の小島に統帥を移したのだがドイツ部隊がフランス南部から統帥救出を圖るのを恐れ、イタリア南部に移したのが運の盡きだつたと言はれる、反樞軸派においては既にイラン國王リザ・カーンを英國政府がセントヘレナに[illegible]と同じくセントヘレナに統帥を送る豫定であつたと言はれ、まさに統帥は危機一髮の所を救ひ出された譯だ、キャッソー來電に依れば統帥救ひ出しの報道は特にローマではドイツ軍が自動車からラウドスピーカーで全市民に報道[illegible]

ファシスト黨續々
ゼノア市等に復活

【チューリッヒ十三日發同盟】ドイツ軍がムッソリーニ統帥を救出した報は直ちにミラノ市を始め全イタリア國内の各都市に傳はり歡喜を捲き起した、十三日午前キャッソーに達した旅行者の談話によればゼノア市その他でファシスト黨が續々復活してをり、コリエレ・デラ・セラ紙、スタンパ紙、ガゼッタ・デル・ポポロ紙等の主筆で七月二十五日以來[illegible]

黒シャツ隊員示威

【チューリッヒ十三日發同盟】イタリア北部各都市においては續々ファシスト黨が復活を宣言し黒シャツ隊員は戒嚴令下にも拘はらず十一日以來街上で示威運動を決行してゐると傳へられる

盟友に感激の電話
電擊・ファシスト復興

【ベルリン十三日發同盟】ムッソリーニ統帥の救出についてはドイツ外務省のシュミット博士も十三日正午の記者會見で「詳報は午後發表されるだらう」と述べる程度に留つたが今夕發表された所に依れば統帥は七月二十五日以來幹部として拉致を

盥廻し

され一週間ばかり前にサルヂニア島附近の小島から本土に移された所をドイツ軍に救ひ出されたと言はれる、勿論バドリオ政權はムッソリーニ統帥については特に嚴重な監視を加へ統帥の監禁地點については絕對祕密にし二日乃至三日置きに居所を轉々させたり或はまた監視を[illegible]あらゆる手段を盡した模樣だ、警衞の監視兵も[illegible]しい位多數で、しかも何日置きかを知らない監視隊を[illegible]ムッソリーニ統帥を救ひ出したのである、監視隊はこの突然の救出作業に全く手の下しやうもなくムッソリーニ統帥はかすり傷一つ負はずに救ひ出され直ちに飛行機でイタリア本土の某大都市に移された、[illegible]は統帥救出と同時に[illegible]ドイツ軍が[illegible]

山の中

でしかも監視隊は[illegible]

盟友の

[illegible]

團結と突擊精神
ファシスト民軍の由來

七月二十六日、イタリアではムッソリーニ首相辭任と同時に、ファシスト民軍（正確にはファシスト國防義勇軍）の國家義勇軍への改編が發表されたが、其の後一ヶ月餘にして九月十日の期限のローマ占領、更に十二日に至りムッソリ

ニ統帥の救出成るや、伊國内各方面に傳へられてゐるファシスト[illegible]

更生

は甚に反樞軸陣營に[illegible]甚大なる衝擊を與へるに至つた、元來ファシスト民軍のファシスト[illegible]

普通

民軍はファシストの[illegible]ローマ進軍當時は地區隊に組織されてゐたが、一九二八年の改組と一九三六年十月の改組によ[illegible]

崇高

なる名譽を擔ひ得ることを信條とし、この[illegible]

特別

[illegible]を發揮するであらう

微傷も負はず
ム統帥救出

【ベルリン十三日發同盟】ムッソリーニ統帥の[illegible]救出の企圖がある場合には直ちに[illegible]はれる

ム統帥家族も救出

【ベルリン十三日發同盟至急報】ムッソリーニ統帥の救出と同時に統帥の家族も[illegible]救ひ出されたといはれる

毅然たる亞國
米の經濟攻勢に屈せず

米國經濟戰委員會は去る三日全米一萬六千の輸出業者に對し本年一月五日以來發行されてゐた米國品輸出許可證を取消す旨通達した、これにより米國はアルゼンチンに對する輸出の一切を禁止、事實上米國はアルゼンチンと經濟斷交を敢てした譯である、しかも右措置は單なる經濟的措置ではなく完全な政治的措置であることはニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙がこの措置により米國はアルゼンチンに對し最大な壓力を加へることになり、事實上同國政府に[illegible]する譯だが、米國は同措置によりアルゼンチンにその政策の變更を要求してゐるのだと露骨に述べてゐるところからみても明かである、米國は開戰以來米洲唯一の中立國として

毅然

たる態度を持してきたアルゼンチンに對し手を代へ品を更へて壓迫を加へ、その中立政策を放棄させようと努めて來たが本年六月アルゼンチンは米國の[illegible]を排して、飽迄米國の前に膝を屈することを潔しとしなかつた、ロウソン將軍を指導者とする革命では、米國はアルゼンチンの中立放棄の秋至るとばかり狂喜したが、革命後ペドロ・ラミレス將軍が大統領の地位に就き、アルゼンチンの對外政策が不變である旨中外に聲明するに至つて、米國の目算は全く外れた、米國が經濟的壓力をもつてアルゼンチンに中立政策の放棄を

強要

することは今次が最初ではない、またアルゼンチンが今度の打擊を蒙ることも否定し得ぬ事實である、米國が今回の措置によつて所期の目的を達することが出來るかどうかは今後を待つ外ないが、アルゼンチンとしても大きな切札を持つてゐることも忘れてはならない、周知の如く米國は人的資源の

食糧

不足に惱んでをり、[illegible]アルゼンチンの食料品輸出に[illegible]

禁輸

の擧に出ることも十分に[illegible]

その[illegible]十一年間[illegible]

獨軍テイラナ入城
アルバニアに步武堂々

【ベルリン十三日發同盟】ドイツ軍最高司令部の言明に依ればドイツ軍部隊は十二日アルバニアの首都テイラナに入城した[illegible]へ同市のイタリア軍司令官は部下部隊に對しドイツ軍に[illegible]抵抗をしない[illegible]たのでドイツ軍への[illegible]完了した

ヒ總統、ム統帥會見

【ベルリン十三日發同盟】[illegible]ムッソリーニ統帥はヒ總統と會見のため總統大本營に向つたと傳へられる

[illegible]ピヤッツァ・デル・ポオーモーに[illegible]ファシスト黨員[illegible]で氣勢を擧げた、ムッソリーニ統帥は救ひ出された後直ちにイタリア北部のロメル將軍司令部へ赴き同所で元[illegible]ロベルト・ファリナッチ氏等と會談してゐると傳へられるが、或は既にヒ總統と會見してゐるかも知れない

殊勳の救出部隊に特別感狀

【ベルリン十三日發同盟】ヒ總統は今回ムッソリーニ統帥救出に參加したS・D（保安部）S・S（武裝親衞隊）並びに落下傘部隊に特別感狀を與へ[illegible]して殊勳を[illegible]した

ム統帥の令息 獨國内に到着

【ベルリン十三日發同盟】ムッソリーニ統帥の令息ヴィットリオ・ムッソリーニ氏はドイツ國内に到着した

米英軍に甚大損害
イタリア本土戰況

【ベルリン十三日發同盟】D・N・B特派員ブレグナーはイタリア本土の戰況につき十三日次の通り報じてゐる

一、カラブリア半島北部及びターラント地區ではドイツ軍殿軍部隊が[illegible]モントゴメリー軍に對して大損害を與へその進出を阻止してゐる

一、他方バドリオ麾下軍隊陸戰隊の[illegible]ドイツ軍は戰略的に劣勢にも拘らず數時間の戰鬪の後米軍に極めて莫大な人員の損害を與へその攻擊を挫折せしめた、同方面の米軍はドイツ軍陣地線を突破してポテンツァ方面に進出しようと[illegible]して數日間更に[illegible]し[illegible]イツ軍の抵抗を破碎しようとして[illegible]米軍の企圖は挫折した

サレルノ灣を獨空軍連爆

【ベルリン十三日發同盟】D・N・B獨軍記者アルバート・ノライターゲル少佐はドイツ空軍はサレルノ灣の反樞軸艦隊及び輸送船に猛烈な攻擊を加へてゐるが、十二日夜の攻擊においては[illegible]驅逐艦一隻及び大型輸送船四隻に直擊彈を浴びせ驅逐艦一隻及び[illegible]一隻は命中彈のため直ちに沈沒した

ポーラ軍港を獨軍占據

【ベルリン十三日發同盟】ドイツ

ツ軍は少くとも米軍一個師團の兵力即ち既に戰鬪に參加した反樞軸上陸兵力の約三分の一を殲滅したと推定される

武裝解除五十萬餘
獨軍に協力伊軍續々增加

【ベルリン十三日發同盟】ドイツ軍部は十三日次の通り言明した

イタリア傀儡政權所屬軍隊の武裝解除は大體に於いて完了し武裝解除をうけたイタリア軍の總數は五十萬以上に達した、イタリア本國に於ては勿論フランス南部並びにバルカン諸國に於てもドイツ軍と協力して戰爭を繼續する決意を表明するイタリア軍の數は續々增加しこれら部隊に對しては特に治安維持の任務を託してゐる

反樞軸軍作戰停頓
サレルノ南方苛烈の激戰

【リスボン十三日發同盟】イタリア南部戰線の中心は依然サレルノ地區に置かれ、同地區の反樞軸軍は續々兵力を上陸せしめてドイツ軍防衞線に對する壓迫を增大、特にサレルノ南方のエボリ近傍では[illegible]丘陵地帶を[illegible]反樞軸部隊が壓迫されてゐる、しかしドイツ軍の果敢な反擊に依つて反樞軸軍の作戰は殆んど進捗してゐない模樣で、アルジェーからのロイター電報も十三日次の通り報じてゐる

クラーク麾下の米第五軍はサレルノ近傍でケッセルリング元帥麾下の有力なるドイツ軍と苛烈な戰鬪を交へてゐるが、ドイツ軍は續々增援、兵員を增援して抵抗力を强化してゐるため第五軍は進出を阻止されてゐる、前線報道に依ると一陣地が數時間内に數回に亙つて取りつ取られつしてゐる有樣で、北阿戰及びシシリア戰には見られなかつた激烈な戰鬪が展開されてゐる

他方ベルリン來電に依ればカラブリア州を北進中のモントゴメリー麾下の第八軍はドイツの頑强な反擊を[illegible]り遲々たる進出しか行つてゐない模樣で十一日までにタラブリア州南端から僅百十哩のクロトーネ近傍まで進出したに過ぎない、またタラント地區に上陸した英軍もドイツ軍の遊擊作戰に依つて[illegible]程の進出に成功してゐない

[illegible]獨國内に[illegible]米軍も[illegible]

一、サレルノ地區の戰鬪は十二日少しも弱まる事なく續行された、サレルノ市北方及び西方ではドイツ軍擲彈部隊は英軍の上陸地點から遠く離れた所に駐屯してゐたにも拘らず上陸地點に急行して英軍を逆擊、敵に大損害を與へた、サレルノ灣に碇泊してゐた英國艦艇は上陸の英軍に對し[illegible]艦砲で[illegible]してゐる、サレルノ南方のエボリ近傍では米軍三個師團が高地にあるドイツ軍陣地に猛烈な攻擊を加へて來たがドイツ軍の[illegible]

一、ドイツ空軍はサレルノ灣上陸作戰に參加した反樞軸艦船に對し間斷なく攻擊を加へ多大の戰果を收めてゐる、上陸軍の人員及び資材の損害は[illegible]と推定される、サレルノ東南地區だけでドイツ軍は米軍將兵二千以上を捕虜とし戰車六十臺を鹵獲した、[illegible]同地區のドイツ

ピレアス港の伊艦隊拿捕

【ベルリン十三日發同盟】ドイツ軍部の言明に依ればギリシヤのピレアス港にあつたイタリア驅逐艦並びに魚雷艇は九日ドイツ軍に全部拿捕された、因みにアテネ及びピレアスの驅逐艦でドイツ軍に投降したイタリア將兵は數千名に達すると言はれる

敵艦船多數を擊沈
イタリア戰線獨軍戰果

【ベルリン十三日正午發同盟】獨軍大本營は十三日正午次の戰況公報を發表した

ドイツ陸軍部隊並びに海軍部隊の集中攻擊の結果ノボロシースク地區に上陸した赤軍の殘存部隊も殲滅され赤軍は多數の死傷者と數百名の捕虜を出した、東部戰線の南部並びに中部地區においては依然激戰が繼續されてゐる、赤軍は一時成功を收めたがドイツ軍が逆攻擊を加へた結果到る所赤軍の損害は莫大となつた、サレルノ地區においてはドイツ軍は北部戰鬪地帶において攻擊を續行し反樞軸部隊は兵員を損耗した後サレルノ並びにバルノ西南方においては反樞軸軍は頑强な抵抗を試みた、サレルノ並びに海岸地帶においては爆擊隊を增大し海岸地帶の丘陵地帶のドイツ軍陣地を突破しようと企圖してゐるが、右戰鬪においてドイツ軍部隊は九月十一日までに反樞軸軍將校二十六名、兵千四百名を捕虜とし主として英戰車からなる戰車五十八臺、野砲、高射砲その他の武器を多數に鹵獲した

サンルノ灣においてはドイツ軍戰鬪部隊は大型輸送船二隻、驅逐艦一隻を擊沈、其他數隻の輸送船を擊沈、海上輸送艦に[illegible]を浴びせた、ドイツ軍快速艇部隊は一萬噸の反樞軸輸送船を擊沈した、コルシカ島とエルバ島の沖合において快速ドイツ艦艇部隊はイタリア快速艇及びドイツ軍快速艇部隊を攻擊したが内三隻は擊沈された、ドイツ軍はまた數日前アルプス山脈の要衝モンチェニス隧道を攻擊、頑强な抵抗を排除して十一日夜サン・ベルナール山の要衝を奪回した

[illegible]は領土に於けるイタリア軍の[illegible]を[illegible]制壓の[illegible]に於ても[illegible]又サンベルナールの隘路を占據したと傳へられる

中立嚴守の土耳其
米英に騙されず

世界大戰が二日と[illegible]め一渡[illegible]た折柄、[illegible]テリアを乘取り、一萬餘ソ聯が今冬から起した攻勢を今ほ[illegible]此際誰も皆目に觸するは、反樞軸側があの手この手と甘言をもつて自己の陣營に

引入

れんものと働きかけてゐる、トルコの中立嚴守問題である、今年初頭から始まつた米英反樞軸側のトルコに對する政治的、軍事的な攻勢をかけは例へばチャーチルのアダナ訪問、西亞軍司令官のアンカラ訪問や、トルコ軍事代表のエヂプト北阿戰線訪問等によつて積極化して來たことを印象づけるものがある、併しこれらの外交的攻勢が直ちにトルコの參戰[illegible]國内にトルコをして反樞軸陣營内の一國として參戰せしめる[illegible]を抽出することは出來ないのである、昭和十五年秋から十六年春にかけて獨伊兩樞軸軍がバルカン一帶に進出した際、英國の援助を[illegible]ギリシヤが正式にトルコ政府に[illegible]した際の援助の要なきことを申述した[illegible]の理由で[illegible]外に立ち今日に及んでゐる、トルコは今次大戰の勃發から今日まで約八十萬[illegible]

大兵

を動員してゐるが、それは戰爭あらば反樞軸陣營に從じて參戰する準備としてでなく、如何なる場合に於ても中立の地位を堅持し得る爲である

中立

を堅持して現代トルコの父たるケマル・アタチュルクから託された祖國を永遠に守りつゞけたいといふ念願を[illegible]其の[illegible]アダナに於けるイノニュー、チャーチル會談の後でも、また去る二月末イノニュー大統領が[illegible]直後にも中外に向つて[illegible]れたのである

英國

が何等か[illegible]ある[illegible]トルコの[illegible]をもつてゐるのはソ聯であるからとして英國は、昨年以來ソ聯と正式に同盟關係に入つてゐるがこのソ土關係について固たる保障を與へない限り、[illegible]にトルコを自國陣營に引こむことは不可能であるばかりでなく、現下の戰局をトルコから見れば、その最も恐れる[illegible]が露出して居るからトルコにとつては、何も急いで態度を決定する必要がないといふことになるのである

獨軍大膽の作戰
スピッツベルゲン急襲

【ベルリン十日發同盟】獨軍大本營は十日次の通り公表した

九月八日夜獨海軍並に陸軍上陸部隊はスピッツベルゲンにおける敵海空軍の作戰基地たる重要地點及び軍事施設を急襲した、この大膽不敵な攻擊に依つて獨軍は全部[illegible]を屈伏せしめて獨軍上陸部隊の上陸地點を確保した、上陸部隊は[illegible]なる[illegible]力の下に一切の港灣上重要な施設に放送施設、給水施設、[illegible]發電施設、燃料、兵站倉庫等を破壞、上陸[illegible]した、かくて敵に甚大なる損害を與へこれに對しドイツ軍の損害は極微であつた、作戰後ドイツ軍部隊は無事基地に歸還した

デスナ渡河赤軍致命的損害

【ベルリン十三日發同盟】DNB通信記者ヘンメル大佐は東部戰線における赤軍のデスナ河渡河成功を論じ十三日次の通り報じてゐる

十二日赤軍は優勢の機械化部隊のデスナ防衛線右翼で成功を收めるに至つたが赤軍は現兵力の集中投入[illegible]に強力な部隊を以つてデスナ河を渡り同河の西岸に橋頭堡を作るに成功した、之に對し獨軍は赤軍の攻擊をかはし損害を蒙るのを避けた後、反擊に出て赤軍の戰果擴大を阻止しついで午後遲く增援部隊が到着するに及んで赤軍の占領地域を縮小するに成功した、デスナ河を渡らんとする赤軍の企圖は致命的損害を蒙つた赤軍の戰死者全く夥しい有樣で、これに反し獨軍の損害はその後築かれた防禦線によりよく少なくするのに力をつくしたためとられた[illegible]防禦上の利點がこの成功に寄與するところ實に多大であつた、更に赤軍はキーロフ西南方で新攻勢を開始したが獨軍の反擊によつて撃退されスモレンスク地區並びにバルチック海沿岸地域では局地的作戰はなく獨軍のレニングラード包圍線の東南側は再び赤軍攻撃隊並びに砲兵部隊の猛烈な攻擊をうけるに至つた

緬甸國民運動飛躍
國家奉仕中央協議會設く

【ラングーン十四日發同盟】ビルマにおける國家奉仕運動は從來各團體毎に依り夫々獨自の立場において行はれて來たが今後同運動の飛躍的推進の必要に鑑み政府は全國各團體の統制する新組織「國家奉仕中央協議會」を設置した旨十三日午後發表した、新組織は國民大衆を代表する十五委員に依つて運營され從來團體毎の國家目標に向ひ活潑なる强力なる運動を指導するもので既に各委員の人選も終り十四日より活動を開始することとなつた

地方行政協議會の貴き試錬

【東京發】地方行政協議會制度は平時に於ける使命の遂行に萬全を期すると共に決戰下戰時如何なる不測の事態が發生するもその緊急事態に處し[illegible]適宜の措置をとるべき任務が同時に地方行政協議會に[illegible]の重大な一面でもある、去る十日鳥取市を中心とする山陰地方の震[illegible]

日高大使嚴重抗議
伊傀儡政權の裏切行爲

【リスボン十三日ノ同盟】イタリア傀儡政權が反樞軸軍に降伏し無條件降伏して以來日高大使が[illegible]

が ロイター電報はベルリン放送として日高大使がイタリア政府に對しバドリオ政府に對し今回の裏切り行爲につき嚴重抗議したと報じ[illegible]

廣東、香港に來襲の敵米機空しく遁走

【廣東十三日發同盟】在支米空軍はわが本土空襲を狙ふと共に支那各地においてわが方に對し盛んに策動を續けてゐるが十二日十六時過ぎ敵のP三八、十數機がわが廣東並びに香港地區に來襲したのでわが戰鬪機は直ちに出動これを邀擊したのでこれがため敵は何等なす所なく遁走した

赤軍攻勢を焦る
東部戰線泥濘期を前に

【ストックホルム九日發同盟】ドンバス地區では既に秋雨季に入りたがスターリノの赤軍部隊と同市西方にかけて更に大規模な[illegible]を[illegible]る空前の消耗戰が依然[illegible]行されてゐる、[illegible]ればドニエプル河方面で[illegible]八日夜來敵の攻擊は[illegible]に及る大攻勢に[illegible]ドネツ[illegible]メイスコエから西北方に突出する赤軍の[illegible]を同市とペザログラードの中間で完全に阻止めた模樣だ、他方タガンログ、マリウポリ中間西方でも目覺しい戰鬪が[illegible]されてゐるが、獨軍が引つけては叩くといふ戰法を採つてゐるため[illegible]は[illegible]及撃退せず獨軍作戰によれば焦つた赤軍はマリウポリ東方海岸に大兵力の上陸を[illegible]たが獨軍のため直ちに包圍され、その殆んどは[illegible]に迫つてゐると傳へられる何れにしても赤軍はドニエプル河岸への殺到を[illegible]ニエプル河岸への[illegible]を[illegible]せて且つ同方面の戰線が最もドニエプル河に接近してゐるが一、二週間後には秋の泥濘期が訪れるため赤軍は是非今日中に戰局の大勢を決せねばならぬ立場にある

人事

▲江藤新竹州知事　十四日出府（理事會）
▲[illegible]氏（[illegible]）　十四日來北（[illegible]）
▲小塚[illegible]一氏（明[illegible]）　十三日來北
▲[illegible]氏（[illegible]）　上京中のところ[illegible]（[illegible]）
▲田[illegible]氏（[illegible]）　十四日[illegible]上京

勤勞と鍛錬の九月！
元氣で働かう齒の手當は備へのオソで
オソ
三十錢・五十錢・一圓

引揚交換船『帝亞丸』 横濱を出帆ゴアへ

外務省當局談を發表

【東京電話】第二次日米居留民交換に際しては既に外務省より發表されたが愈々最後の段階が終つたので交換船帝亞丸は

我が 國並に滿洲國にある敵交換者を乘せ十四日午前一時横濱を出帆、途中上海北サンフェルナンド（ヒリッピン）及びカップ・サン・ジャック（佛印）に寄港それぞれ引揚者を收容の上昭南を經由十月十五日交換地インドのポルトガル領ゴアのマルマゴンに到着する豫定でありこの旨十四日午前十一時外務當局談を以て發表された、帝亞丸は北米よりの引揚者千三百四十名を乘船せしめ既に九月三日ニューヨークを出帆目下リオデジャネイロに向つて航行中である

第二次日米居留民交換に關する外務當局談

（昭和十八年九月十四日午前十一時）

第二回日米居留民交換實施のため我が方交換船帝亞丸は本帝國及び滿洲國よりの被交換者を乘せ九月十四日午前一時横濱を

出帆 せるが途中上海、香港、北サンフェルナンド（ヒリッピン）及びカップサンジャック（佛領印度支那）に寄港引揚者收容の上昭南を經て十月十五日交換地ポルトガル領ゴアのマルマゴン港に到着の豫定なり、尚米國側交換船グリップスホルム號は北米よりの引揚者千三百四十名を乘船せしめたる上九月三日ニューヨークを出帆目下リオデジャネイロに向ひつつあり

……の要旨に副はねばならぬ所以を說いて全島民の努力を促すことになつた

教科書調査會 府正廳に開かる

教科書調査會は十四日午前九時から府正廳で開催、會長森岡總務長官、副會長西村文教局長以下全委員出席の下に初等科國語三、四兒童用並に教師用および初等科國語五、六、七、八につき原案を審議した、初等科修身三、四兒童用 [illegible]

[illegible] 去る八月十八日本會議の [illegible] 決定出版の手續を執ることとなつた、また初等科國語五、六、七、八 [illegible] 昨年來臺灣總督府の初等科國語一、二、三、四の [illegible] 初等科修身五、六 [illegible] 使用せしむるものであり

苦悶憂愁深い引揚者

【横濱發】第二次日米交換船帝亞丸は十四日午前一時日本及び滿洲國に居住する引揚敵國人を乘せて無事橫濱を出帆した、引揚げて行く人々は敵交國チリーのアルマンボ・カルヴァヘル

公使 とその一家を始め米國人七十八名、カナダ人四十七名、その他英國人グアテマラ人各若干名と時局認識のため特に乘船を許された中立國アルゼンチン臨時代理公使ホアン・ペレ・モイネ、同國海軍武官アーナンド・エイ・ピタヘレン、同大使館附武官デルヘトロ等のほかスペイン人若干名である、出帆の前日岸壁には朝來風雨強く使命遂行の容易を抱いた日本郵船帝亞丸（一七、五三六トン）は海にも美しい巨姿を橫たへて引揚人の乘船を待つてゐた、後方メインマストに高く揚げられた白地に赤一條の郵船旗が潮風に颯爽と翻へり其兩側には交換船の標識として白十字四つが鮮かに描かれ中央の [illegible] ともいはばいへる [illegible] に掲げられてゐるのは勿論であらうそれでも彼等が港內に出迎した日本人の態度に微笑みかけるのは抑留生活中にも日本官憲の敬つた溫かい武士道的措置に對する深い感謝の表現であらう、午後二時カルヴァヘル、チリー公使が夫人と娘二人、下女一人を伴つて自動車でやつて來た、記者團が

一齊 にカメラを向けるとニコ〳〵とポーズを作る、午後四時アルゼンチン臨時代理公使の一家をはじめ全員乘船を終了した、かくて十四日午前一時靜かに岸壁を離れ港の彼方に見え〳〵その巨姿を沒して行つた、目ざす地はインドの西岸ポルトガル領ゴアの港マルマゴン、途中共榮圈各地に寄港して更に千五百名の引揚民を收容し十月中旬マルマゴンに到着、ここで米國交換船グリップスホルム號と落ち合ひチリー駐日山形清公使以下再び引揚邦人千五百名を乘せて再び日本に向航するのである

副見交通局總長 今夜全島に放送

航空週間第一日の十四日副見交通局總長は午後七時三十分から「航空週間開始に際して」と題する講演を全島に放送し官民に熱烈なる航空決戰に蹶起して一機でも多く一人でも多く飛行兵の [illegible]

皇民的資質を充實

川崎大佐青年錬成の抱負語る

文教局囑託となり青年錬成指導部に携はる前花蓮港廳警務部長川崎大佐は十三日着任したが十四日左記の如く語つた

勤行報國青年隊、青年學校は本島青年錬成の樞軸をなすもので本島青年を國家の要求する眞の皇民的資質を充實することは既に通牒によつて明かに決定して居り、私はその方針に基いて全身全靈を打ち込んで實行するのみである

一億總結束の秋

斷平敵の謀略排擊

代議士今井健彥氏語る

【東京電話】既に [illegible] されてゐたとは言へバドリオの憎むべき背信行爲によつてイタリアが反樞軸國に無條件降伏した事は假令それが必ずしも [illegible] 戰局の [illegible] ても時局は益々嚴しくなつて來たことを示唆する、米英はこの機を利用して日獨兩國民に對して必死の

謀略 攻勢に出るであらうが我々は益々結束して不動の信念をしつかりと把握して敵側の威力に對抗の決意も持つようなことがあつてはならないやこれが米英の謀略を封ずる最良の手段だ、自分は [illegible] で勝手をあげてゐる、樞軸を裏切つた國に殘されたものは降伏と敗從以外の何物もないのは明かだ、尤もバドリオは憎むべき背信者であるがイタリア國民に對しては同情すべき點がある、と言ふのはイタリアはドイツの援助なくしては如何なる戰爭もなし得ないのである、第一イタリアの

石油 の保有量は必要量の [illegible]

[illegible] のイタリアだからドイツとしても日本としてもイタリアの今日あるは十分覺悟してゐたしそれに備へて萬全の措置はとつて來た、それは既に日獨兩國政府の發した聲明によつても明かである、イタリアの降伏がドイツに與へる影響如何と言ふにドイツ國民が伊國の事務的な遂行者に深甚の同情を感じたであらうことは明白だが面識した如くドイツにとつてはイタリアの脫落は寧ろ重荷となつてゐたから

直前 における [illegible] フランス降伏 [illegible] ら敗戰まで有難迷惑ですらあつたに違ひない、伊國の脫落によつてドイツは今後思ひ切り戰果を擧げることが出來るであらうしこれは又ドイツの強化を更に確固にする結果となろう、問題は東部戰線の處理如何であるが、これとてもその動向の如何によつては伴ふ點としてドイツ國內の勞働に利用することが出來るだらう、一體勞働力と言ふものは全人口の四割五分が適當で英國は戰前から既に適度を割り米國も飽和點に達してゐる、これに比してドイツは未だ十分の餘裕を殘してゐると言ふのは占領地の勞働力を利用してゐるためでもしこの上にイタリアの伊領をも利用することとなれば益々以て勞働力を強化し得ることとなり、ドイツが血のにじむ思ひをしてまでも盟邦イタリアのために最大限の援助を續けて來たのだ、どんな援 [illegible]

利益 を齎すと考へられるにせよ、そして [illegible] 何も主に說殊な結果と言はねばならない、米英兩國はイタリアの降伏を好機として對日戰攻を呼號するであらうが、歐洲にドイツが嚴として存在する以上米英の勢力は殆ど分散を免れず東亞に全兵力を傾けることは不可能である、日本としてはこの點何等の脅威を受けるものではない、イタリアの降伏が中立國に與へる影響は勿論甚大なものであり米英の外交活動が益々めまぐるしい態度を示すことは必至だ、だがこれらの諸國特に强大な國は既に [illegible] 國の如くゾ聯邦米英の利害の衝突と言ふ抜き難い悩みがある、又中立國の態度と言ふものは恰も風向計のやうなもので風の吹きようでどうにでも變るのだから既に一喜一憂すべきものではない、又重慶についても言へば蔣介石は憂ふかも知れないが

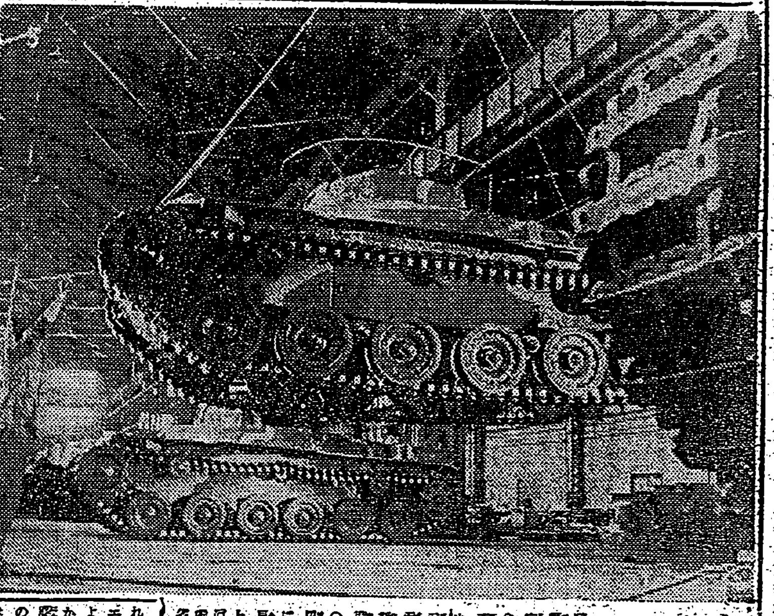
伊國 の降伏によつて果して彼等に何が殘されよう、ビルマルートを喪失した今日何度ルートを通つて何が救はれ得ると言ふのか、以上述べ來つた所によつても伊國の脫落が世界戰局に何等の變化をも齎すものでないことは明かとならう、米英の謀略も新しく明白な敗戰の前には何等の效力も發揮し得まい、況んや日本の戰爭目的に些かの變化もあるべき筈はないのだ、元來日本が戰つてゐるのはドイツのためでもなくイタリアのためでもない、唯に東亞に道義的新秩序を樹立せんがために遂に米英と干戈の內に相見へるに至つたのである、日本の立場は飽くまで「自主自立」のそれである、假令聯邦はわれを裏切らうとも一人の日本人の存する限り「降伏」の二文字はない神州に生を享けた者に

强調 したいことは米英の謀略は必然に事を屆するが如きことは考へられもしないことだ、最後に最大の敵はドイツでもなくイタリアでもない、實に日本そのものであることだ、東亞の地から日本を驅逐する事によつて初めて米英は世界制覇の野望を滿たし得ることを [illegible] 吾々はこの事實を正しく深く認識しなければならぬ、世界戰局の動向、大東亞戰爭の現狀をはつきり知つて必勝不動の決意を固める處こそ敵の謀略の乘ずる隙がないことであり敵の謀略の乘ずる隙がなければ何んで國民に孤立の生ずる筈があらう、正しい認識——國民總結集——敵の謀略排擊——この一連の運動がバドリオ降伏に當面する全國民の道なのだ

水道の損傷が多い

市民の注意要望さる

本年 [illegible] 初等科 [illegible] 協力する [illegible] 時事 [illegible] 昨今一般家庭で [illegible] 個の損傷による漏水の多い事が判明した [illegible] 水道の故障で [illegible] 設置されてゐるが [illegible] その他の [illegible] では一日に十分 [illegible] 用ひた [illegible] では切望してゐる



戰車工場

米英撃滅の兵器として逞しい滿洲國の底力は飛行機や戰車だけではない。飛行機、自動車、戰車はじめ新鋭化兵器の生産も近來著しい [illegible] を遂げてゐる、北を護つて [illegible] には [illegible] たる新兵の必勝の信念と共に强大な機械化兵器の生産力があることを忘れてはならぬ、海を距てた日本から大陸の一角を護るには莫大な [illegible] 兵力を必要とするが現地生産は [illegible] 役目を果す譯である ○○○○工場では日滿技術陣の戰士が感謝の心血を注いで大東亞戰爭に勝ち抜く戰車が今見事完成して次々に上げられた【寫眞は完成し行く戰車】…滿洲國通信

滿洲國 5

[illegible] 「日本を地圖より抹殺せよ」とまで揚言してゐるではないか、吾々はこの事態を正しく深く認識しなければならぬ、世界戰局の動向、大東亞戰爭の現狀をはつきり知つて必勝不動の決意を固める [illegible] れるのである、この故にルーズヴェルトは [illegible]

刑餘者には先づ錬成

司法保護座談會（三）

強制的に指導 [illegible] 一般者でも [illegible] といふことがあると言つてゐますが [illegible] 制度に [illegible] をさせると [illegible] ありませんかね、[illegible] とか何とかでね

森田 [illegible] 本當に [illegible] 錬成 [illegible] めたいでは [illegible] 込む [illegible] と考へて居ります、さうして [illegible] 制度に指導する方がよいのではないかと思ひます、我々自身 [illegible] 制下に於て [illegible] ならなければいけないと思ひます

す、成程出獄して來は消大自日だと云つても矢張り反動がありますので、この保護委員會が出來たのは要するにもつと訓練せよといふ事でありますからその意味で手頃なものもよいと思ひます

宇田 今夜ご參加の錬成道場を通り度いといふ希望はただに刑餘者だけに限らないと思ひます、先程のお話の樣に統制經濟の結果適休的な職場の方が非常に多くなつて參りました、之は企業整備によつて轉業をしなければなりませ [illegible] 又將來を考へてどうしても自分達も錬成をしなければなら [illegible] んと考へて居ります、特に都會に於ける市民の中にはそれを考へて居る者が多いのであります、然し自分達が何處へ行くかといふことに就しては迷つて居りますが、どうかして國家の要力に力添へしたいといふ考へが非常に強いのであります、然しその向ふべき方向に付ては全然の都會地に住んで居る人は非常に惱んで居ります、最近內地に於きましての狀況を聞きましたがこの轉業者に對する錬成道場を設けて居るとの事ですが此處で錬成を受けると入所する者の凡

ての考へを洗ひさらい清算するさうです、本當に魂を打ち變へる樣に錬成されるさうです、さうして初めて轉業をしたといふ事に就して心から喜びを感ずるやうになるさうです、當局では現在幾方に要點を發るとか色々計畫もありませうが何れにしても轉業者に錬成をしなければならないのです、之に對する設備を早急に設ける必要があるんぢやないかと思つて居ります、從つて從業者に對しても錬成する事が最も必要な事であると思ひます、適休時間を與へないでもさういふ設備があれば解決されると思ひます、最近保護委員として痛切に感ずる事は刑罰の刑を受けて來た者を保護として我我が保護する立場になつて居ります、最近私は一つの [illegible] 申しますれば善た奴つて居るかも知れ

ませんが、既に角何か割り切れないものを持つて居ります といふのは刑餘者だけを保護する事が保護委員の持つ職責であるかどうかといふ事であります、所謂起訴を受ける前にそれを受けさせないで我々が之を引受けることも矢張り國家の重要な一役を承るといふ事になるのではないかとかう考へるのであります、先程お話がありました樣に假出獄とか或はその前に執行猶豫であるとか起訴猶豫といふ樣な方法を出來るだけ取つてやり度いとの話でありましたが、之は最も當を得たものであると思ひます、我々も保護委員の使命と致しまして特に執行猶豫者、起訴猶豫者のたりも刑務所から通知を受けまして就職保護を爲し保護の手を伸べてやることが一番大事ではないかと思ひます、最近はどうか知りませんが從來よく就職ブローカーといふものが存在して居りまして、その人の罪に從つて拘留されたる者を下げ渡して貰ふといふ事で所謂就職にな つて居つた事があります、それが本當にやるならよいがさうでなく只話を借りて下げ渡

して貰つて文句い事をする、又そのブローカーの方も云へば自分は非常に警察で顏が利くから運動してたら下げて貰へるそれには運動費が掛るからと云つて多額の金を取

る、そして尚ひに貰ひ下げになると俺が下げてやつたんだからと云つて謝禮金を又多額に取る、さう云つた所謂ブローカーが存在して居たといふことです、從價の總は知りません、然し若し斯樣なことがあつたとすれば之は誠に忌むべき事であります、然し保護委員が事務當局は檢察當局に於きまして

ては先づ司法保護委員をさうした場合に活用して貰き、さうしてよくその被疑者を知つて居ります保護委員に話して下げ渡しを願ひ度いものです、適當な保護委員は居ますから保護委員でお留めを願ふことにすればよいと思ひます、然し我々は司法當局の要求に對しては聊かも容喙の權利もなく、さういふ事を申上げる餘地もないのでありますが少くもさういふ具合にして頂きまして成るべく犯罪者を刑務所に送り込まないやうにし、出來れば檢察官から犯罪のお調べを受けない內に本人を貰出せしむる事が現在の司法保護委員に課せられた使命ではないかと考へて居ります、さうして司法保護が純粹の委員に依つてやられます場合に市井に於て錯誤も勿論の如く少くとも罪を犯した者又は違法者に對しては神の光を出す樣な指導を與へたものと見られ、その人の力に依つてさういふ者が救はれるといふ事がなければならないと考へて居ります

出席者（順不同）
高等法院上席判官草野豹一郎◇同檢察官三九◇臺北地方法院檢察局檢察官北川定務◇同西川金矢◇同寺尾◇臺北刑務所長山田宗次郎◇臺北刑務所教務課長宍戶丁與◇臺灣總督府中島道一◇皇民奉公會宣傳部盛田一市◇吉見洋裁學園長吉見ミつ代◇臺灣婦人會利田智惠◇臺北港洋少年保護協會副會長宇田眞◇同鈴木民部◇同神田慶喜◇行刑課長村上澄◇法務課囑託作家大作◇司法保護事業聯盟主事小田島信一◇同前川東次郎（外に記者六名出席）
◇時 九月七日午後三時より◇所 臺北市公會堂三階特別室

觀察保護の必要者

北川 只今就職ブローカーのお話がありましたが成程さういふブローカーがちよいちよいありました、然しさう深山有る譯ではありません、仰せの通り誠に感謝の者もありますけれども然しその他の犯罪は嚴重に取締つて居ります、それから犯罪を未然に防止する委員のお氣持も誠に結構であります、然し若し犯罪がありました場合に之を逐して呉れんかといふ事は一般論としてはありますが之はいけないと思ひます、荀くも犯罪があつた場合には之は搜査機關が搜査して犯罪の大小輕重を定めまして起訴をするなり或は不起訴にするなり決する事になつて居ります、試みに今年八月末の臺北地方法院檢察局の受理件數を見ますと全部で五千二百六十九件を受理して居りまして內二千五百九十九件が起訴され二千四百二十二件が不起訴と

なつて居ります、さうしますと不起訴が二千四百二十二件の多きに上つて居るのでありますから全部が起訴される譯でない事はお判りになると思ひます、その中非常に輕微な事件であつて觀察保護に付する必要がないと思ふものは檢察官の訓戒を加へる丈で許して居ります、又窃盜なり詐欺なり同種犯罪を繰返す傾向を持つて居るのではないかと思はれる分に付きましては檢察局で司法保護案を作成して保護委員に通知して夫々如何なる點に重點を置いて保護を加へるべきかといふ事を指示して御通知申上げて居るのであります、檢察官が起訴致しました事件でも公判の裁判に於きまして實刑が適當でないと思はれる場合には執行猶豫に附せられるのでありますが檢察官は全部に付て執行猶豫に不服があるなどといふ事は勿論ないのであります、先程檢察官は如何にも執行猶豫に對して不服じやないのかといふ樣な事を伺ひましたがさういふ事は絕對ありません、檢事が相當か執行猶豫が相當か決定して定めるものでありまして凡てを實刑にして貰ひ度いといふ事ではありません、中には喜んで執行猶豫にして保護委員に通知して保護して頂く事件もあります、左樣な次第で檢察局に於きましては非常に多數の起訴猶豫者を出して居るのでありますがその中で特に保護して頂く分丈を御通知して居りますから、さういふ風にお考へを願ひ度いと思ひます、さうして犯罪がありました時取調べの結果場合によつては司法保護委員に引受けて貰ふ事が必要なのであります、之は勿論お願ひしなければならんと思ふのであります、然し犯罪があつた時全部を司法保護委員にお任せするといふ事は出來ない事だと思ひます

次代の蒙古双肩に 草原に學ぶ乙女達

…蒙古花嫁學校の一日…

【蒙古聯合ホロンバイル盟南屯】混じないホロンバイル高原一帶の夜明けは見るからに時代の世界だ高く澄きつた空に早くも朝靄が怪奇な姿で躍り

見渡す 限りの草原は朝霧の一線をひいて遙かに天と連らなり蒙古の朝は羊群と家畜の啼き聲にほのぼのと明けそめる、ここハイラルの街を南に約八キロ [illegible] 廟の南邊に聖壇を圍ると二つ三つ點々と純白の包が正しく並び、その傍らに近代的な洋式校舍が建つてゐる、澄める心を通して午前四時は既に草原の朝が全く明けきる頃校舍の彼處ここから國民歌の朗誦の聲音が聞えて來る、自然を友として [illegible] 花嫁を生きた教科に選ぶ決戰下の蒙古にふさはしい花嫁學校である、これは康德九年四月、蒙古の女性にも大東亞のお母さんとしての教育を與へやうと滿洲國政府の親心で初めて創られた蒙古花嫁學校の校舍で、師範と同格に教師として高橋雅子女史（三）と江川ゆき子女史（二）の日本女性が配屬され現在生徒は百名でその好學心と

次代を 背負ふ蒙古娘の熱情は當局者を驚かしてゐる、生徒は全部寄宿舍生活で毎朝午前七時起床、蒙古服のラジオ體操で區切つた草原の大氣の中で思ふ存分四肢を伸ばし終ると授業の勤勞で約一時間に乗り廻ない草原を疾驅する、八時半には心持よい朝の運動の快い疲勞を朝食で回復させ、午前九時から授業に入り日本語の教科書で修身から日本の正しい國語と道德が敎へられ、そして唯一の蒙古の正しい歷史を學びとつて行く彼女らには包が世一の修練道場であり慰びの校舍でもあるが中には遠く五、六里もある部落から遙々馬にゆられて通ふ生徒もあるといふ、大東亞戰下、生徒はすべて時局を深く認識し背ながらの豪華な衣裳を誇つた蒙古服をかなぐり捨てて自作の質素そのものの

蒙古服 で颯爽と [illegible] く力を振ひ [illegible] 全世界を席捲した英雄成吉思汗を生んだ偉大な次代の蒙古の母は過去の迷夢から脫して今新しい大東亞の母としての力強い決意を若い胸に刻んで逞しく伸びてゐる、課業が終ると日暮れの迫い草原に轡を揃いて高らかに成吉思汗の賦を唱ふもの今日一日の課業を終へて草原を左でる微風に髪をなでられながら復習するもの日本の女性のゆかしい生花、茶の湯を練習するもの、思ひ思ひの自由行動である、生徒の一人ウルジャブさん（二〇）は日本のおかげで滿洲國が出來、滿洲國のおかげで私達はこんな良い勉強をさせて戴き感謝に堪へません、學校を卒業したら是非日本を見せて戴かせたいと思つてゐます、早く

日本語 を習得して日本の女學生の方と文通が出來るやうになるのが樂しみです と語つた、スクスクと伸びる蒙古の次代の母は民族協和の滿洲國でスクスクと育まれてゐる

【寫眞（上）「江先生お早ようございます」と迎へる乙女達（下）は蒙古乙女の表情】

塵芥から堆肥造成

先づ模範指導區で毎月五十萬斤 臺北市農務課の初試み

臺北市民の蔬菜用肥料

臺北市の各家庭から出る塵芥は燒却場で燒却されてゐるが、決戰下食糧增産が叫ばれてゐる秋この夥しい塵芥を活かして堆肥に振り向けてはと臺北市農務課では衛生課と協力、この塵芥を利用して堆肥の製造を目論み目下準備中で月々三萬圓に達してゐるが、その計畫によると現在一萬餘圓で大安、中崙子の塵芥燒却場の附近に堆肥製造所を建設、差當り此三區所に近い十九區を模範指導區に指定してこの區內の家庭から出る塵芥から廢牙、瀬戶物の破片を除去したものを堆肥製造所で堆肥化すると又は市民の蔬菜用肥料として供給せんとするもので十九區だけの塵芥で月五十萬斤の堆肥が出來上り食糧增産に大きな貢獻をし結果と云ふ譯、同課では完備を俟つて全市の塵芥を收容して堆肥化する意氣込みであるが、一般家庭でも自分の家から出る塵芥で堆肥をつくり蔬菜や花卉の肥料にし決戰生活に少しでも無駄のない樣國家に協力する樣農務課では望んでゐる

學鷲母校訪問飛行

"大空の祭典"行事決る

【東京電話】今ぞ航空決戰の秋、深紅の翼舞ひ前線の學鷲を奮ひ起つて戰爭の勝敗を決するものは大空の決戰だと航空決戰に全力を擧げつつある秋、一人でも多く迎へる第四回航空日は將日の後に迫つたが大日本飛行協會では盛大な大空の祭典を迎ふるにふさはしい行事を十三日發表した

◇學鷲母校訪問飛行 大日本飛行協會操縱生航空隊は東大、早大、慶大、日大外都下大學高專の學徒航空隊四十名が搭乘する二十數機の大編隊（內水上機五機）をもつて二十日都下に飛來母校訪問飛行を行ふが同協會の名古屋以下六訓練所においても地方別に所屬學校の母校訪問飛行を行ふがその日割は左の如くである

名古屋訓練所（十五、十六、十七、十八日）福岡訓練所（十七日）阪神訓練所（二十日）大津訓練所（二十日）仙臺訓練所（十七、十八日）札幌訓練所（未定）

◇航空殉死者並びに殉職者の合祀祭並びに慰靈祭 昭和十七年度航空殉死者並びに殉職者の合祀祭は二十日朝大日本飛行協會屋上の航空神社前において執行する、又慰靈祭は同日午前十時

赤誠の獻金、獻品

羅紗裁斷機も代用品で結構

臺北羅紗裁斷物切賣商組合では羅紗裁斷機八臺（時價四百圓）を時局柄代用品で間に合せることとして之を國防資材の一端に獻納することとなり十三日吉川副理事長より軍司令部へその手續をとつた

佛具捧げる媼

臺北市老松町三の一三矢野タツさん（六七）はその身にも殊國の熱い一念から佛具、燭臺、銅像等 [illegible] に五十圓の國防獻金を添へて十三日軍司令部に提出した

學徒から汗の結晶

臺南師範學校在學中の吳明華君は夏季休暇を利用し勤勞學生として働き金二十圓の報與を受けたが之を國防獻金することを父親に語つた所父吳起金氏も亦天晴れな息子の心掛に感激して之に更に三十圓を加へ合計五十圓を去る十二日軍司令部へ獻金の手續をとつた

宜蘭郡華僑公會 風水害義捐金に

【頭圍】宜蘭郡華僑公會は本社で募集中の臺風風水害義捐金として金二十一圓を頭圍取次店に其の手續を依頼した

北警察署獎工 記念武道大會

[illegible] 北署では決戰下 [illegible] 一昨年以來懸案となつてゐたが [illegible] 工事中の [illegible] が落成したので十八日午後一時より落成式を行ひ同時に記念武道大會を擧行するが當日は南北警察官 [illegible] 五十餘名の有段者が參集力闘の筈

息子の死を秘し敢然挺身

コレラ防遏美談

【東港】東港郡を襲つたコレラの防遏に防疫戰士として去る八月十二日新竹州桃園郡から東港郡助役を命ぜられた巡査部長水木氏は激務の地に戰鬪中の要あるを察し只管防疫戰線に活躍中去る一日に長男出生し五日遂に死亡したとの報に接したにも拘はらず氏は自己職責の重大さを感じ毅然として公務に從事しこれを上司に堅く秘めて居た處其の內報が內たる桃園郡から通知があつたので始めて汲田警察監督課長の知るところとなり同氏の職責感の旺盛なるに感激し警察官吏の龜鑑として表彰方を內申した

珠算能力檢定試驗

◇全國商工會議所大會 [illegible] 全國各都道府縣の商工會議所 [illegible] から和田共立講堂において開式 [illegible]

臺灣商工會議所では臺北商工會議所の協力を得て十月十七日午前九時半から臺北市公會堂で第五回珠算能力檢定試驗を前年に倣ひ施行するが、受驗希望者は九月三十日までに檢定料（第一級、第二級、第三級）の內一を添へ左記により臺北市明石町二ノ二臺灣商工會議所へ申込まれたい

一、試驗檢定料（現金又は郵便爲替）を添へ持參又は書留郵便で期限中に必ず到着する樣提出のこと

一、試驗檢定料には所定の用紙を必ず使用すること、用紙は受取人の宛所及氏名を明記した封筒に四錢切手を貼附したものを添へ申込むこと

なほ出願は早目にされたい

今夜の番組

【第一放送】▲六・〇〇少國民の時間、シンプンお話「南太平洋航空決戰」北原政光▲六・二〇合唱「航空日本の歌」…東京合唱團他▲六・五〇音樂（音盤）▲七・二〇航空週間開始に際して（臺北）…副見交通局總長 [illegible] 國民合唱「ゆくぞ空の決戰場」…內田榮一他▲八・〇〇浪曲時局物語「[illegible]」[illegible] 小三郎他▲物語「宮本武藏」…德川夢聲▲九・〇〇浪花節「上戶つ子の唄」…木村重松

【第二放送】▲六・〇〇少國民の時間（第一放送に同じ）▲六・三〇家庭の時間「二年生の時間」音 [illegible]

明朝の番組

【臺北】▲六・四〇體操（臺北）▲六・五九時報 [illegible]

[illegible] 六・五〇 [illegible] 二、日本陸軍 [illegible] 三、西部臣行進曲▲七・四〇中等國語讀本及講座▲八・二〇初等國語讀本及講座▲八・四〇國民の時間（臺灣語）"航空日本の歌" 清水平木光英▲九・〇〇物語「[illegible]」…太閤記…張明川▲七・三〇電氣樂「[illegible]」▲七・五〇通譯短歌作品九十五▲一〇・〇〇幼兒の時間「[illegible]」…中島フミ子

後三國誌

（出師の巻）

（203）

吉川英治作

矢野橋村畫

ネヂ（二）

[illegible] 岩上の進は怪んで、まづ大將でたづねた。

「そこへ來た部隊は、どこの何者の手勢か」

と。

すると、王平の偵察隊は、なほのろく近づいて來ながら、漸々すぐ側へ來ると口々に云つた。

「捻恐方の者ですよ」

「捻恐方とは何ちわれわれの事だ」

「極まつてゐる。蜀の諸葛亮孔明の命をうけて運搬に來た者だ」

「何つ。孔明だと？」

仰天して立つたが、そのとき既に王平は、敵のたゞ中へ躍びこんで行つた…

[illegible]

敵機爆音集（四枚一組 アルバム入）

千葉陸軍航空學校監修

推薦 防衛總司令部 陸軍航空本部 陸軍省 海軍省 情報局 [illegible]

各學校、家庭、防空群、會社の必備！

ニッチク レコード

謹告

小社儀來る九月十六日米崙造船工場に於て木造船の起工式を擧行致すことに相成り既に御案内申上置候處今般都合により左記の通り日取を變更致候間御諒知被下度此段謹告仕候

記

起工式 九月十八日午前十時半

昭和十八年九月十四日

花蓮港市春日通三三番戶

東亞造船株式會社

各位樣

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

伊軍の武装解除と艦船の抑留を實施

帝國陸海軍の措置發表

【東京發】大本營發表（九月十四日十五時三十分）

一、帝國陸海軍は九月九日イタリアバドリオ政府の單獨降伏に伴ひ直ちに東亞各地に存在せる伊國軍隊の武装解除及び艦船の抑留を實施せり

二、占領地に於ける伊國權益は帝國陸海軍に於いて之を接收し、その他の地域にありては各盟邦の接收に協力せり、尚占領地域内の非戰鬪員に對しては監視保護を加へつつあり

抑留艦艇船舶十九隻

【東京發】バドリオ政權の反逆に依り今回我方に抑留されたイタリア艦艇並びに船舶は左の如くである

抑留艦艇　特務艦カリテーヤ以下七隻、抑留船舶　コンテベルデ以下十二隻　計約四萬六千噸

尚コンテベルデ及び砲艦レパントは自沈したが目下引揚中であつてコンテベルデ號は昨年八月下旬南阿ポルトガル領ロレンソ・マルケスに赴いた第一回日米交換船で一萬八千噸の豪華を誇る客船である

平穏裡に武装解除

總計約五百五十名

【東京發】イタリア、バドリオ政府の對米英無條件降伏は九日の帝國政府聲明にもある如く昭和十五年九月二十七日締結せられた日獨伊三國條約並に同十六年締結せられた日獨伊間單獨不講和協定の各條約を蹂躙した裏切行爲であり、帝國陸海軍は右政府聲明の趣旨に基き直ちに實力を發動し東亞各地に存在する伊國軍隊の武装解除並に艦船の抑留を斷行すると同時に占領地内における諸權益を接收、又中華民國、滿洲國、タイ國、ビルマ國各盟邦においても夫々我方と同一歩調をとり自主的に同様の措置をとつたので帝國陸海軍はこれら各盟邦の接收に協力した、尚占領地内の伊國非戰鬪員に對しては監視保護を加へつつあるが以上の措置は極めて平穏裡に完了した、而して我軍によつて武装解除されたイタリア軍は全部陸戰隊であり、イタリア東亞軍司令官ブレリー大佐は目下本國に出張中であつたが代理隊長たる上海駐在武官チレッテー大佐の指揮にある陸戰隊約五百五十名がその中心である、これが内譯次の如し

上海　サンマルコ大隊二百八十四名、隊長ボルダンディニ少佐
天津　派遣隊約二百十名、隊長アラクオ・デ中佐
北支　大使館附護衛隊四十一名、隊長マラスキン少佐
山海關　分遣隊約二十名、隊長ブレエテ少尉
塘沽　分遣隊ウエリ・セリ警長以下數名
總計　約五百五十名

駐屯兵を監視

【上海十四日發同盟】イタリア、バドリオ政權の對米英無條件降伏の報に接した上海方面帝國陸軍部隊は九日早朝時を移さず滬西ロビンソン路に在るイタリア駐屯軍兵舍に乘り込み司令官ルイヂ・ボルタルンデイ少佐以下四名下士官二十四名兵二百十二名の動向を嚴重に監視してゐる

上海の伊權益接收

在留六百餘名を保護

【上海十四日發同盟】イタリアの降伏に伴ひ上海帝國陸海軍は國際法規に從ひ九日早朝時を移さず新地にある一切のイタリア國權益の接收を開始した、六百十一名に達する在留イタリア人を保護監視した、イタリア側の一般權益についても帝國側は公正嚴格なる措置をとり伊國總領事館及びステファニ通信社などは同朝八時我方の手に依つて何れも接收されたが、右接收は極めて圓滑に行はれ市中も平穏であつた

上海方面陸海軍布告

【上海十四日發同盟】上海方面陸海軍ではバドリオ政權の降伏に伴ひ現地居住のイタリア人の取扱ひについて考慮中であつたが十五日附布告を以てイタリア人の武器、彈藥、寫眞機、望遠鏡の所持を禁止する爲左の如く發令した

上海方面帝國陸海軍布告

一、軍はイタリア國籍人所有の武器及び彈藥（[illegible]を含む）並に寫眞機（活動寫眞機、映寫機及び同映寫器を含む）及び望遠鏡（双眼鏡を含む）を押收す

二、イタリア國籍人はその所有する武器、彈藥、寫眞機及び望遠鏡を悉く九月十七日より九月二十七日までの間上海憲兵隊本部に提出すべし

三、非武裝者及び被押收者に對しては夫々受領證及び押收令狀をお付す

四、イタリア國籍人にして武器、彈藥、寫眞機及び望遠鏡を隱匿提出せざる者は嚴罰に處す

五、何人を問はずイタリア國籍人が武器、彈藥、寫眞機及び望遠鏡を隱匿しある事を軍に密告しこれを沒收押收に至らしめたる場合は賞金を授與す

昭和十八年九月十五日
上海方面大日本陸軍最高指揮官
上海方面大日本海軍最高指揮官

滿國建國十一周年

米英撃滅へ邁進

日滿の紐帶愈よ强化

【東京發】建國十一年、生々として發展を續けてゐる滿洲國は十五日意義深い建國記念日を迎へる、滿洲事變の餘燼未だ治まらず國際聯盟またリットン報告書を繞る狂亂の理事會を續けてゐるさ中に斷乎として我國が滿洲國を承認したのは同じ十一年前の昭和七年九月十五日であつた、日滿兩國間の緊密の關係を永遠に確固にすべく[illegible]國全權武藤信義大將と國務總理鄭孝胥との間に締結された日滿議定書は日本の滿洲國承認を全世界に闡明したものであり、且つ日滿兩國關係を永遠に律する不動の憲章であるが、この議定書の精神は我有る限りその威力を發揮し共同防衛の大義として

新東亞

建設の礎となつてゐる、滿ソ國境紛爭事件に於ても支那事變の發展に際して更に大東亞戰爭の勃發に伴つて益々自重的に一德一心の鞏固な提携を强化せしめたものはこの日滿共同防衛の大義であつた、日滿兩國關係はもとより至なる利害休戚によるものでなく深い道義と相互の信頼をもつて結ばれ結ばれて來たもので日滿から親邦へと發展した十餘年の歳月は今や死生存亡斷じて分攜せざる體制を確立した、今次大東亞戰爭勃發に際り宣戰の大詔渙發せられるや滿洲國皇帝陛下には卽日詔書に呼應する詔書を渙發、國力を擧げて盟邦の戰を援くべき旨を仰せ給ひ、更に昨年九月十五日建國十周年式典にあたつては特に勅語を賜はり親邦の天業を翼賛すべき旨を重ねて諭示あらせられた、滿洲の前途は遠大なる[illegible]として北邊に嚴乎たる鎭護の陣を布き又豐富なる物資を以てする援日寄與は更に大なるものがある、昨年から再發足した

第二次

五箇年計畫が極めて順調なる進展を示し鐵、鋼その他重工業原料に何れも計畫以上の好成績を擧げつつあるとの報は日本國民に非常な力強さを感じしめた、世界的動亂の渦中にあつて滿洲國のみは全く戰禍の彼方に在り四千三百萬國民が孜々としてその生業にいそしみつつあるは偏に日滿共同防衛の威力の致すところに他ならないが、これと共に國力を擧げて日本に協力しつつある滿洲國官民の努力は日本國民の等しく多とする所であり兩國の親近の情は苛烈なる試練の中に愈々緊密の度を加へて來た、本年四月初には[illegible]の滿洲國訪問など[illegible]を求めたものであり、又青木大東亞相が先般同國を訪問、明年と懇談を遂げ兩國提携の具體化を更に促進した、昨年九月十五日には新京に於て建國十周年記念式典が行はれ大東亞各國は勿論滿洲國は各國民の心からの祝福を受けたのであるが、明十五日には滿洲國各地に於て記念式典が行はれるほか東京に於ても日滿中央會主催の記念行事が行はれる、今次大東亞に於ては

決戰の

さ中にも怯まず新たな大東亞建設が着々進められ中國の主權回復、タイ國の領土に關する條約締結、ジャワ原住民の參政權賦與などが實現された、然もビルマ國は去る八月一日獨立の中から逞しい獨立の姿をあげ、比島又その獨立を間近に控へて將に大東亞[illegible]

一つの國家が建設されるのである、まことにおほらかにも逞しい日が[illegible]國の大國懇談である、これが大東亞戰爭の最只中に米英の蹂躙と侵略を排除しながら進展せられてゐる事を思ふと、十一年前の滿洲國建國直後に於て斷乎として米英の東亞支配排撃を宣言した滿洲國承認の意義が如何に大いなるものであつたかが痛感される、米英勢力を東亞より

驅逐す

るため滿洲國は日本と相携へて既に十一箇年の歩みを續けて來たが、今やそれは卽ち大東亞戰爭であり同時に十億民衆の解放と安定を約束された大東亞新秩序の建設となつた、かくて大東亞決戰の先驅となつた日滿の協力を愈々强化しつつさらに十億の民の結束を固めながら更に米英擊滅への邁進を期さう

死生存亡分攜せず

王駐日大使は語る

【東京發】建國以來十一箇年滿洲國の躍進は目覺ましいものがあり又大東亞戰爭勃發以來物心兩面に亙る旺盛な對日協力を通して日滿一德一心の不可分關係は益々强化されてゐるが、駐日滿洲國大使王允卿氏は九月十五日の滿洲國承認記念日に際し左の如き談話を發表、國際情勢の推移に鑑みて「死生存亡斷じて分攜せざる」滿洲國の決意を力強く披瀝した

日滿議定書の調印により日滿兩國は固く共同防衛の契りを結び我が滿洲國は親邦の献身援助によつて高度國防國家體制の確立に邁進し、先づ治安の肅清を行ひ、産業經濟文化の諸建設に力を盡し第二次五ケ年計畫の第二年目を迎ふる年となり、共匪禍は既に目覺しいものがある、滿洲國は多年の經驗と努力とを基礎としてその豐富なる資源を開發し、その總てを大東亞戰爭完遂のために捧げてゐる、特に南方面から見れば戰爭遂行に直接必要なる物資、卽ち鐵、石炭、液體燃料、モリブデン、バナジウムその他の非鐵金屬及び輕金屬を以て對日寄與を行つてをり本年度はこれが增産につき必死の努力を續け、國力增强に力を致してゐる、今や戰爭は深刻なる様相を呈し、國際政局は變幻極まりなく朝に夕を測るべからざる狀況にある、この秋に當り我國は大東亞共榮圏の北方陣營としての重要責務を負ひつつ親邦日本と「死生存亡斷じて分攜せざる」決意を以て征戰完遂に邁進しつつある、大東亞諸國の内ビルマでは既に獨立し比島も亦近く獨立の榮譽を獲はんとしてゐる、これ十一年前に親邦日本が我が滿洲國に示されたる八紘爲宇の精神の具體的出現にして「東洋は一なり」の真言が將々實行されつつある證左として大東亞諸民族の共に喜びに堪へざる所である（寫眞は王允卿氏）

在伊邦人無事と判明

【東京發】バドリオ政權降伏後一時消息を絶つたイタリアの國情に依る北部並びに中部イタリアの占領後の治安狀態保護に依り漸次平靜を取戻してゐるが、該地のイタリアにある邦人の安否に關しては過日外務省に在伊國大使館日高大使より無事の報があり、日高大使を始め大使館員在留ウイーン山口總領事より、在留邦人一同無事であることが判明した、主なる在伊邦人の動靜は左の通り

一、日高大使以下大使館員は其他ローマ在留邦人一同と共に九日夜自動車でローマを出發したが十二日ヴエニスに到着目下ヴエニスに待機中である

一、陸軍武官清水盛明大佐以下はヴエニス北方約百三十粁のコルチナに向つた

一、海軍武官光延東洋大佐以下はミラノに向ひ出發した

二、イタリアにおける同盟特派員はミラノに待機中であつた五十嵐[illegible]並びウイーンに待機中であつた[illegible]内務部、滿鐵三菱社員其他在伊邦人二十三名は十日同地總領事館官舍の好意に依り一車輛を貸切りヴエニスに到着、同地に一泊の上ドイツ當局の配慮に依り無事ウイーンに到着直ちにウイーン帝國總領事館の斡旋で官舍に入つた

留日伊人の財産にも必要措置を完了

【東京發】バドリオ政權の米英に對する無條件降伏に對し政府はこれを國際上の背信行爲と看做しこれ[illegible]日午後帝國政府聲明を發表、帝國の毅然たる態度を中外に闡明したが、なお、在留伊國人財産等についても右基本方針に則り必要なる措置を完了した卽ち

一、日本にあるイタリア公館員及び一般イタリア人はこれを保護監視することに決定しイタリア公館員及び一般イタリア人と外界との交通を遮斷する等必要なる措置を講じた

一、イタリア公館員及びイタリア人の通信及び取引を停止した

一、各稅關をして船員その他と協力してイタリア船舶及び貨物につき保管の措置をとつた

一、金融關係に於てもイタリア人關係の外貨借替等を中止し又金融取引の停止など適當なる手配を完了せしめた

敵の謀略完全封鎖

【漢口十四日發同盟】密輸を目指して武漢周邊敵區封鎖に活躍中の中支軍の八月中における戰況並びに戰果左の如し

卽ち初旬漢陽方面に敵密輸の策動ありしもわが勤勉果敢の行動に依り敵の謀略の企圖を完全に封殺、敵に乘ずべき隙を與へなかつた、一方漢水のわが通濟附近に敵は頻に出没を見せ、漢陽附近の有様でこの傾向は漸次顯著となりつつある、下旬に入るや敵空軍の行動が漸く活潑化したがわが空軍の果敢な邀擊戰と地上砲火に依り十二機（內不確實三）擊墜の戰果を擧げわが猛烈の攻防陣勢はいよいよ固きものがある、戰果次の通り

八月中　中支軍の輝く戰果

交戰敵兵力一九、九六九、交戰回數三三一、敵遺棄死體八三二、俘虜及び歸順五五八、主なる鹵獲品重輕機四、迫擊砲四、小銃一三三、其他各種彈藥、兵器資材多數

敵機の侵入許さず

廣東西方で捕捉攻擊

【廣東十四日發同盟】在支米空軍の執拗な出撃はその都度わが荒鷲の反擊に痛撃を喫して敵勢力の減殺に拍車をかけてゐるが十四日十二時二十分頃米空軍機B二五四機はまたもや曇天の隙間を利し廣東上空に侵入せんとしたがわが陸鷲の防空陣は忽ちこれを發見邀擊隊は直ちに邀擊態勢をとり東西方三水上空において敵編隊を捕捉猛烈なる攻擊を加へた結果これを北方に遁走せしめ遂に敵一機の侵入をも許さなかつた、この戰鬪において遁走敵機の內一機は黒々たる黒煙を吐いて雲間に突入した戰果を確認しなかつたが其他の敵機にも多數の有效彈を與へてゐる

爪哇防衛に回教徒起つ

防衛挺身隊の編成へ

十名の代表者歎願

【ジャカルタ十四日發同盟】防衛なくして郷土なし、と原住民の防衛熱は去る七日の防衛挺身隊結成の呼びかけにより俄然表面化し今や燎原の火の如く全島に燃え擴がつてゐるが遂に四千萬回教徒を麾下に一丸となつて郷土防衛の重責の一端を擔はんと蹶起、ジャカルタ在住の回教徒指導者、エム・マンスール、アドナン、アマルラー、ゴリッド、アブドル・マジッド、ナコブ、ジェニーデイ、バ・マアタル、ソドリ、ニッテ・マンスールの十氏は全ジャワ回教徒を代表して十日午前十時半軍政監部を訪問、最高指揮官宛に次の如き熱誠溢るる回教徒防衛挺身隊結成に關する歎願書を提出し四千萬回教徒が蹶然起つて防衛戰線に挺身すべき決意を表明した

歎願書

過去一年有半の間大日本軍の厚寵と指導によりインドネシヤ回教徒は覺醒し茲に大日本軍より受けた恩恵に報いんとの熱意を持つてゐるものである、ジャワ島外の各地域で築かれてゐる戰爭の猛烈さに顧する報道はこの感謝に實行を以て報いんとする願ひを强くするものである、インドネシア回教徒も亦この戰爭完遂に責任を分擔してゐるものであつて袖手傍觀は許されない、インドネシア回教徒はジャワ防衛のために、又大東亞の繁榮と平和を建設し且防護するため資の犠牲を拂はんとするものである、私共は閣下に對しイスラム教の規則と訓誡に從つて指導されるジャワ防衛隊の編成を我我に許可されんことを歎願する次第である、私共の言ふ防衛挺身隊の意味はオランダ時代におけるインドネシア人兵士とその精神のみならず、實體、目的において異るものである、その理由は米英及びその同盟を擊滅するためイスラムの教へによつて教育されるからである、我々インドネシア回教徒は軍事知識に非常に缺けてゐるからこれについて閣下が非常の援助を與へられんことを願ふものである

回教義勇隊編成へ

ファッタ氏も建議

【ジャカルタ十四日發同盟】ラデンガトワト・マンクブラジヤ君が軍最高指揮官並びに軍政監に提出した郷土防衛隊結成の歎願書は俄然五千萬島民の間に大きな反響を呼び起してゐるが、又もジョクジャカルタ在住の回教徒指導者ラデン・サリアル・ファッタ氏は回教徒の立場からこれも同様の回教義勇隊結成を歎願した建議文を去る八月十日附を以てジョクジャカルタ侯地事務局に提出してゐたことが此程判明、全回教徒の宗教的熱情を盛上げる郷土防衛の熱意を一層掻き起してゐる、ファッタ氏は第八十二[illegible]になるが、東條首相の現地住民政治參與聲明を新聞によつて知り早くもその發表る七月十九日附シナル・マタハリ紙に掲載された時ジャワ新聞紙上に於ける[illegible]の感謝を表しジャワ住民自らの力に依つて郷土を護るだけの決心がなくてはならぬとあるのに深く感銘して八月三日軍政監部宛に郷土防衛隊結成を建議するとともに同月十日附を以てジョクジャカルタ侯地事務局長官宛に建議文を提出したのであつた同建議文の要旨は

米英的世界觀は到底回教徒の戒律と相容れないものであり、近世回教の歴史は全く之に對する抗爭で一貫してゐる、全世界の回教徒は此の旗を擧げて米英必滅の十字軍を編成しなければならぬ、幸ひジャワは日本軍の保護下にあるのでジャワに回教義勇隊を編成し大日本軍の指導のもと米英擊滅の先鋒をつけたい希望してその方法として全ジャワのウラマ（回教學者）の防衛會をジョクジャカルタで開催する、同會の趣旨及び目的は郷土防衛の大使命を果すと共に回教の地位を確立し現在來世における正義と宗教の神聖を確保するため

インドネシヤ大衆特に回教徒の自覺を促し全島的にジャワ防衛の組織網を作るといふのであるが從來兎角退嬰的であつた回教徒の間に熱誠溢れる防衛組織と米英必滅の決意が昂まつたことは注目すべきである

熱血壯年マンクブラジヤ氏

【ジャカルタ十四日發同盟】ジャワ現地住民の政治參與に關する最高指揮官の聲明は現地住民間に大きな感激の渦を捲き起し五千萬インドネシヤ民族協力郷土防衛の熱意は一段と昂揚されてゐるが、政治參與發表の日から僅に二日目の七日早くも盛上る現地住民の熱意を迸らせて日本の偉大な國力に深く感銘、ジャワインドネシヤ人が軍政下に善日を擧げ、ジャワ五千萬住民にジャワ防衛と米英擊滅のため協力する機會を與へられんことを歎願し、併せて同官宛の歎願書を最高指揮官宛に提出して郷土防衛隊の編成を要請せしめた、このインドネシヤ人はボゴール州に[illegible]を戰むラデンガトワト・マンクブラジヤ、本年四十四歳の熱血壯年でバンドン高等[illegible]卒業後[illegible]ジャワに歸つてからは早くから民族運動に挺じ蘭印政府との抗爭を續けた、昨年三月バンタム灣に上陸した皇軍部隊がボゴールに突入し一氣にバンドンに向けて殺到しつつある時彼は同附近住民約百名を糾合して月餘に亙り[illegible]を上げしめたのでチヤンジュール附近において皇軍の進擊を阻止しようとした敵部隊オランダ聯合軍は待ちてバンドンに向けて敗走したといふ逸話の持主である

スマランでも歎願

【スマラン十四日發同盟】現地住民政治參與實施の發表を聞いた全スマラン住民の感激はそのまま直ちに湧起してジャワ防衛挺身隊結成の機運が俄く高まりつつある折柄當地の民族指導者ワイナル・デワントヨ（スマラン・ブートラ支部長（三十五歳））及びガハル・イスマイル（シナル・パル紙[illegible]四十五歳）の兩氏は去る九日スマラン州廳に出頭「私共も第一線に出して下さい」と熱誠こもる歎願狀を高野州長官宛に提出[illegible]を感激せしめてゐる

感謝の念を實行へ

代表者の一人語る

【ジャカルタ十四日發同盟】回教徒防衛挺身隊結成歎願提出の代表者の一人、マンスール氏は次の如く語つた

大日本軍によりわれわれインドネシヤはオランダ三百五十年の隷制から釋放されたことに對しわれは只言葉の上だけの感謝にとどまつてゐることは出來ない、何とか實行によつて報いたいと念願してゐたところ防衛挺身隊編制の機運が興つたので今回の歎願となつたものである、ジャワの防衛はわれわれインドネシヤの責務であるが將來はジャワ防衛から進んで前線に出して戰ひたいと思つてゐる

定例閣議

【東京發】十四日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會し東條首相以下全閣僚出席、安藤内相より鳥取地方の震災被害狀況を報告、右について綜合各部局より防空事項、應急と復舊の狀態につき報告を行ひ次で青木大東亞相並びに重光外相より最近の大東亞情勢並びに國際情勢につき報告を行ひ午後零時四十五分散會

中共解體の要求

國共の相剋更に激化

【廣東十三日發同盟】今秋米英化を策へられた國共相剋は遂に重慶側ではこれを全く斷罪して抗日陣營中工作を進め各地方の部隊に[illegible]軍事・文化政治をして中共に對して[illegible]を强化せしめるなどの名目も手段を講じつつあつたが、蔣介石の中央政府は突如十一中全會において表面化した重大なる中共解散要求の決議文となつて現はれた、蔣介石は十三日同會議の決議文で中共が取り來つた軍閥行動が國家の統制に重大なる障碍を來したものであることを指摘すると共に中共の赤色政治の解消と中央の國民政府への改編を要求しこれによつて[illegible]完全に政府統制に歸すべき要旨左の通り

余は中國共産黨問題が全く政治的問題であり從つて政治的方法によつて解決されるべきであることを信ずる、卽ち如何に中共側が國民黨を誹謗し又紛爭を惹起せんとしてもわれわれは寛大なる態度を以てこれに臨み必ず中共をわれわれの政策に服せしめ得るであらうことを信ずる、若し中共黨員が三民主義を信奉し法律と秩序を守り戰爭遂行を妨げないならばかかる中共黨員に對してはさきの十中全會における宣言にもある如くわれわれは彼等の過去を咎めるものではない、只われわれは彼等の誤りを矯正しその中國の領土を統一せんとする國民黨の政策を承認して國家の戰爭遂行を妨げる如き行動を改めしめるだけである、中共が一九三七年の宣言において行つた四項目の約束を忠實に守ることを要求する、卽ち

一、三民主義實現のために奮鬪す
二、暴動政策及び赤化運動を停止す
三、赤色政府を取消し全國政權の統一を期す
四、赤軍を解散して國民革命軍に改編し軍事委員會の指揮を受く

の各事項を完全に實行に移すことを要求するものでありこれによつて中共の中央政府への忠誠が證明されるならばわれわれは彼等を同胞的に待遇するであらう

伊軍の抵抗無統制

ローマ降伏の經緯

【ベルリン十四日發同盟】ドイツ軍某將校記者はローマ市降伏の經緯を次の通り報道してゐる

ローマ市内及び周邊地區にあつたドイツ軍部隊は八日夕刻ラジオによつてイタリアの降伏を知り直ちに豫め決定された各部署に配置した、九日未明ローマ郊外のイタリア軍は南下してドイツ軍の退路行動を阻止しようとしたがイタリア軍の抵抗は無統制なるものであつた、ドイツ軍は直ちにローマ市に對して進擊を開始しローマ市に九日夕刻にはケッセルリング元帥の野戰司令部に軍使を立てて降伏の條件を求めた、ローマ防衛軍は抵抗の無用を悟つて各所で同市の防衛を放棄したのでローマ市司令官が降伏を行つたのは十日午後四時でその旨公表したのであつた

[illegible]のイタリア軍司令官はバドリオ政府への参加を拒否しようとせずドイツ軍に投降して治安確保に協力する旨を聲明した、コリンス地區のイタリア軍の武裝解除も何等の抵抗なく行はれたペロポネス地方のイタリア軍もドイツ軍に合流し、一方モンテネグロのドイツ軍は[illegible]に向つて進擊を續行中である、イタリア軍が同地方でもドイツ軍に合流する者が續出してゐる、アドリア海のアルバニア沿岸地區もドイツ軍の占領するところとなつたが或る港では港内を防禦せんがため自爆を企てたイタリア驅逐艦七隻が未然にドイツ軍の手に接收された

震災着々復舊

安藤内相報告

【東京發】鳥取地方の震災に際し安藤内相は去る十一日[illegible]を隨同して現地に赴き、現地視察並びに被害の實情を調査して十三日午後歸京したが、内相は十四日の定例閣議に出席鳥取地方の被害狀況並びに罹災者の救護、[illegible]の狀況などにつき詳細なる報告をなし[illegible]を明白にした、現地の士氣は極めて旺盛であり[illegible]として着々復舊が進められてゐる、罹災者に對する物資及び住宅等の措置については[illegible]着々實行し罹災者の生活を確立すべく全力を盡してゐる

一、鳥取地方の罹災に際して直ちに侍從の御差遣を賜はり地方民は大御心に感泣してゐる、罹災者に對する救護配給は着々進捗しつつあり、鳥取市民及び郡部[illegible]

一、鐵道、通信關係は[illegible]民心には何等不安なく復舊に活動しつつある

一、金融については銀行、郵便貯金、郵便局の非常措置を講じ[illegible]

一、其他地方から[illegible]

北部伊軍司令官獨軍に投降

【ベルリン十三日發同盟】ドイツ軍は北部ギリシヤのイタリア軍に對する武裝解除を終了したが同ガ[illegible]

けふの官報

▲勅令　[illegible]

癌の病に
「癌要方」を

胃癌や食道癌、直腸癌、並びに子宮癌、乳癌、舌癌等を初めとする「癌要方」とゆふ藥が、弊店本舖山崎にありますから、同病の方は御服用をお勸め致します。詳しくは熊本市新町（一六九六）山崎宛に（ハガキに「病名」を附記して）お申し下さい。詳細なる癌の征服から衛生法まで書いた「癌要方」の說明書を直に御回送申上げます。

R5―18
姙産婦に
人蔘肉汁
パナギンフルート
・文獻進呈・
東京市豐島區高田南町三　大正製藥所

▲たむし
▲はたけ
▲水むし
▲かゆがり
▲ひぜん
▲いんきん
▲吹出物
皮膚病に
シマズ、痛まず
痒みは止る！
皮下に吸收し易く、潜伏菌を殺滅するアスターが理想的！
皮膚病藥
アスター
丹平商會

491

たむし
患部の周圍から次第に内部の方へすりこんでおけば藥効が深部へ滲透して根もつかずきれいに治ります
水虫
セーキンをすり込みすぐせ靴下に潜伏する細菌を殺し痛み痒みもサラリと除かれます
いんきん
二三回セーキンをすり込めば股の痒みを防ぎ痛みも止り氣持よく爽快お取れて快くなります
ひぜん
頑固な寄生虫ですがセーキンをすり込んでおけばその優れた殺菌作用と制痒作用により日毎に快くなります
賓金膏
セーキン
竹村製劑所

三十分しっぷ藥
デルモライツ
打撲傷・捻挫
神經痛・肩こりに
デルモライツは獨特の生物學的作用により迅速に解熱鎭痛消炎の効を發揮する最新の學理的濕布療法です
粉末　百五十三圓・五百五十三圓
藤澤製品
D1856

疲勞の防止と恢復に
除倦覺醒劑
ヒロポン錠
製法特許
本劑は未だ曾つて知られざる特異なる中樞性興奮作用を有し、倦怠除去、睡氣一掃に著しき實効を奏し、作業、産業その他あらゆる方面に其卓越なる効力を發揮しつつある新薬劑である。
適應症
一、過度の肉體及び精神活動時
二、徹夜、夜間作業、その他睡氣除去を必要とする時
三、疲勞、倦怠、宿醉時
四、各種憂鬱症
大日本製藥株式會社

社説

滿洲國承認十一周年

日露役に於て吾々の父祖なる吾等が、その尊い血を流したのは、當時ロシアのため帝國の生命線滿洲が脅かされたからであつた。爾來滿洲は我が生命線として、何ものの侵害をも許さないといふことになつてゐた。然るに東亞侵略の野望を抱く米英は、支那を己のために半植民地化するとともに滿洲にもその魔手を伸ばさんとし、張學良を使嗾して頻りに反日行動を執らしめ、遂に忍ぶべからざる限界を超えて來た。而して尊い血の代價によつて獲た我が權益を侵犯したのである。

茲に於て帝國は敢然この禍根を排除し、滿洲の治安を確保したが、之により妖雲が一掃されて本然の姿に甦つた滿洲は、米英に國を賣らんとする軍閥政權から分離獨立した。而して、五族協和の樂土建設を目標に孜々として努めること十年、本日はその十一周年を迎へたが、盟邦國民としての吾吾はいま過ぎ去りし往時を顧みて洵に感慨無量なるものがある。

◇

無論滿洲國と雖も建國とともに直ちに三千萬大衆のため樂園たることは出來なかつた。國際聯盟並に之を指嗾する米英からは白眼視され、その外には常に脅威があり、內には匪賊跳梁して創業を妨げること甚しきものがあつた。併し、新東亞の黎明と相俟つて希望に燃ゆる國民は、帝國の誠實なる援助によつて凡てを順調に進め、遂に今日の隆盛を見るに至つたのである。

建國以來僅かに十年、當初の目標たる王道樂土は目前に建設され、立派な獨立國として隆々たる發展を遂げ、軍事に於て、政治に於て、經濟に於て殆んど完全に成長しつつあるが、この滿洲國の姿は、惨めな世界に汚しげな存在を續ける群小國家などとは比すべくも無く、實に堂々たる存在となつた。張良政府の下に生活に苦しみ、苛斂誅求に呻吟してゐた國民の滿足と得意や推して知るべく、吾々國民も亦欣快に堪へないものがある。

◇

斯くの如く、建國僅々十年にして民族を安定し、今日の如き隆々たる國礎を築いた例が、東西古今の史上に果してあつたであらうか。又、帝國が民衆の意思を尊重して而も之を獨立國として育成し、そこに何等の野心も示さなかつたといふが如き實例が、世界のどこにあつたであらうか。道義日本の面目は實に茲にあるのである。

いま敵米英の勢力を東亞より放逐し、民國に之を拂つて獨立せしめ、ビルマをして獨立せしめ、比律賓の獨立準備も進めしめ、ジャワ民衆も漸く參政權を與へられんとし、各そのところを得んとしてゐるが、之等各地の各民族は先づこの堂々たる滿洲國の姿を正視すべきであらう。

而して、一切の米英的邪念をその念頭より去り、夫々建國途上に起り來る幾多の困難を破碎し、帝國の後方に追隨して凡ての禍らず各自の樂土建設に一路邁進することこそ、現存の各民族に與へられた至高至醇の使命であることを自覺すべきであつて、如上が滿洲國承認十一周年の記念日を迎へるに當り、廣く全東亞の民族大衆に呼びかけんとする吾々の言葉である。

海陸綜合運送力發揚

臺灣小運送業を統合

決戰下海陸輸送力の緊要性に鑑み內地では夙に陸運非常體制の確立及び海運戰力增強緊急方策等の諸方策を決定、戰局の進展に即應せる海陸小運送の決戰體制を整備しつつあるが、本島に於ても戰局の新段階は愈々海陸小運送能力の最高度發揚を必要とされるに至つたので交通局では陸運非常體制の一環として海陸綜合小運送能力を最高度に發揮せしめるべく、これが一元的運營を目途とせる島內陸上小運送業及び港灣運送業の統合を圖り以て本島小運送業界に於ける必勝不敗の決戰體制を確立すべく種々研究中のところ、この程日本通運株式會社、臺灣倉庫株式會社、日本運輸、臺灣通運、丸一組等島內五大運送業者及び基隆運送組合の統合を主なる事項を統合し、一元的運營をなす單一會社を設立せんとする「島內小運送業統合要綱」の成案を見るに至つたので十四日武居交通局總長より關係業者に申渡すと共に同日交通局よりこれに關し左の如く發表された

要綱

第一、方針　戰時陸運非常體制の一環として小運送能力の整備擴充を圖らんが爲特に本島に於ける港灣の重要性に鑑み陸上並海上輸送間の相互連繫を強化し以て海陸綜合的小運送能力を最高度に發揮せしむる爲其の一元的運營を目途として島內陸上小運送業及港灣運送業の統合を實施するものとす

第二、要領　一、交通局は日本通運株式會社（臺灣支社）、臺灣倉庫株式會社、日本運輸株式會社、臺灣通運株式會社、株式會社丸一組（基隆）及基隆港運送業組合の組合員たる業者を主體とし一元的運營をなす單一會社を設立せしむること

二、交通局指定の驛に於ては既に一驛一店制を實施しあるも[illegible]一元的運營をなす單一會社をして之を經營せしむること

三、基隆港に在りては[illegible]倉庫株式會社は港灣荷役業者と努めて統合し港灣運送業の一元化を圖ること

四、私設鐵道及軌道に在りては[illegible]單一會社に統合せしむること

第三、措置　統合に關する事項は別に定むる所に依り之を處理す

かくてさきに交通局小運送業統合要綱の府議決定を見るに至り、茲に多年の懸案である小運送業統合の具體策を發表するの運びに至つたのであります。これが實施の方法については慎重なる研究の結果、とくに現下荷役力の增強は極めて急を要するに鑑みまして、本島小運送業の營業力の大半を占める五大業者と基隆運送業組合の業者を包括し、海陸を通じ一元的運營を爲す單一會社を設立することと致したのであります

小運送業統合の狙ひは先づ第一に倉庫、荷役場、貯炭場、勞務者等現有施設の能力を最高度に且つ有機的に活用し得るが如き經營の一元化であります。次に大規模經營によつて勞務者の確保と勞務管理の適正をはかり、且つ資材の重點的活用に依つて施設能力の確保擴充を期せんとするにあります。又現在に於て業者はそれぞれ或る程度の一貫作業を實施しておるのでありますが、船舶並に鐵道輸送との緊密な連繫の下にこれを協力且つ計畫的ならしめ、以て海陸輸送能力を飛躍的に強化し、以つて海陸輸送の隘路を打開せんとするものであります

ものもあるのでありますが、かくては綜合能力の發揮に支障を生ずる虞もあり、基隆、高雄兩港の現狀は暫時一元作業の效果を發揮し得ざるものと思料するのであります

統合の實施に當つては新會社の設立を努めて迅速に取運ぶこととし、その間に於て一時的にも荷役力の低下するが如きは決して許されないところであり、業者の協力と相俟つてこれが防止に萬全を期する所存であります。さらに統合後の新會社の經營については荷役力の增強に重點を置き資本の增大又は大規模經營によつて、苟くも荷役が鈍化するが如きことのなきやう十分な監督を加へ、その他の業者に對しても新會社を中心として、業界の[illegible]

ますます[illegible]る如く[illegible]んとするものであります。これを要するに、小運送業の統合は、緊迫せる時局の要請に應へて小運送能力を最高度に[illegible]

在に[illegible]せんがため小運送業の[illegible]を圖らんとするものでありま す。業者各位に於ては國家の向ふところ大局に順應し、いよいよ[illegible]の決意を固め

これが目的達成に業者の努力を[illegible]れんことを切望すると共に廣く各方面の御協力を[illegible]次第であります

緊迫せる時局の要請に應ふる施策

交通局總長談話發表

交通局では十四日本島小運送業統合に關し左の如き武居總長談を發表した

決戰の段階に卽應せる本島海陸小運送の決戰體制整備確立の緊要なるを痛感すると共に、いよいよ陸上運送並に海運以て決戰下小運送能力の最高度發揮を期すべく國家總力戰の下におきまして、海陸輸送力は作戰遂行の兵站線として生產力增強の根幹としてはたまた國民生活確保の動脈として、その使命いよいよ重きを加へつつあることは申すまでもないところであります。當局においてはこれが確保、擴充に向つてあらゆる施策を講じつつあるのでありますが、海陸輸送力の强化は、その中間と兩端を擔當する小運送力の增強なくしては到底その目的を達し得ないところであり、しかも現下海陸輸送の實情は海陸小運送に於て最も隘路をなしてゐると申しても過言ではないのであります

茲に於て當局はさきに本島に小運送業法を施行し、運送業組合を中心として陸上小運送能力の確保に努むるとともに、港灣運送業については昭和十六年十二月港灣運送業等統制令を施行し、ついで各地區毎に港灣運送業組合を結成し、その傘下に各種組合を統合し、以て港灣運送業の強化、統制を企圖して參つたのであります。しかるに戰局の進展に伴つて海運の任務は愈々重大となり、船舶稼行率の向上は刻下の急務たるに至つたので、本年一月臨時港灣荷役力增強期間を設定し、官民一體となつて、これが目的達成に邁進した結果、相當の增強實績を擧げて參つたことは周知の通りであります

しかし乍ら今や海陸小運送能力增強の要請は愈々急なるものがあり、これを以て滿足すべきでないことは勿論であります。最近船腹確保その他の事情によつて出入貨物の波動性は一層顯著となり、反面勞務者、資材の確保はいよいよ困難の度を加へんとして居ります。目下のところ出入貨物は稍々減少を示して居るため、當面限りある既設の荷役能力を以て處することは或は可能であらうとも、今後貨物の動きが活潑となるに於ては必然的に行詰りを來すべく、少くともこの際放置するにおいては荷役力は愈々低下の一途を辿るべきことを[illegible]られるのであります。申すまでもなく大東亞戰爭は日々決勝の運命であるとともに長期決戰の運國でもあります。今や陸海運送のあらゆる分野に亙つて決戰體制の強化が押し進められつつある秋、本島小運送業に於ても決戰の現段階により强く適へると共に、長期戰にも對處し得るが如き確乎たる體制を整備することは、まさに刻下の急務であります。由來小運送業は、鐵道及び港灣の發展に伴つて自然的に發達し來つたものであり、永年自由營業として、無統制の時代におかれてありましたので、その間弱小業者の簇立と、過當競爭の弊を生ずるに至つたのであります。これに對しまして小運送業法の實施並に港灣運送業等統制令の施行によつて之が整備を斷行したのであります。しかし乍ら當時未だ之が根本策を講ずるまでに至らず、しかも荷役力增強の要請は一日の餘裕を許さぬ情勢にありましたので、取敢へず現行の統制方法を以て[illegible]

これが整備の根本的施策として小運送業統合の必要を痛感し、[illegible]

大同團結　新發足

業者を招致打合會開く

交通局では豫て綜合小運送能力の最高度發揮による本島小運送業界の決戰體制を急速確立すべく鋭意これが具體案を研究中であつたが、この程日本通運臺灣支社ほか島內五大運送業者及び基隆運送組合の主要業者を網羅しこれを一元的に經營すべく統一會社に結集することとなり、右の統合要綱を既定とせる所要の如き府議決定を見たので十四日午前十時總督府會議室に小運送統合に關する打合會を開催、井上日本通運臺灣支社長、三谷臺灣倉庫社長、鈴木日本運輸、大塚臺灣通運、本地丸一組各社長ほか各社重役等十二名を招致、交通局より武居總長、藏谷課長、古川陸運、伊藤海務ほか關係官出席、まづ武居總長より統合要綱を說明したのち伊藤海務課長、伊藤陸運兩部長より更に統合要綱を敷衍して說明、引續き業者との間に意見の交換、懇談が行はれたが右打合會の結果業者側は府の小運送統合方針を全面的に諒承、改めて正式回答することを約して正午散會した。尙本島小運送業界も茲に大同團結して茲に新發足することとなつた、なほ交通局では十四日午後四時から臺北鐵道ホテルに船舶運營會、船舶社、郵船會社、私設鐵道關係者の參集を求め前記要綱より小運送統合要綱を說明し本島小運送業決戰體制の確立に對する關係方面の援助と協力を要請した

局鐵決戰輸送態勢

十月十五日より　運輸規定改正

局鐵では現行運輸規程を改正、十月十五日より施行することとなつた。局鐵の現行運輸規程は大正十一年[illegible]たが[illegible]その後戰時の[illegible]來たが[illegible]、しかるに[illegible]大東亞戰爭の[illegible]に依り[illegible]輸送力を最高度に發揮せしめる爲[illegible]

[illegible]

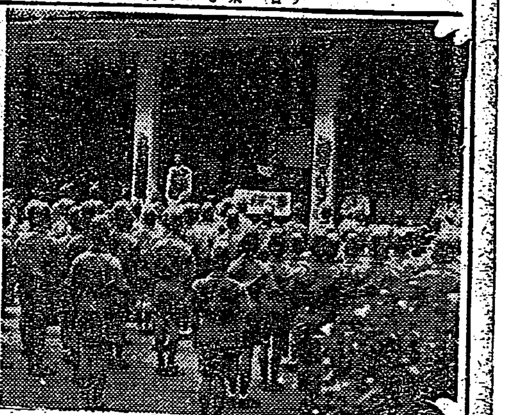
一、[illegible]

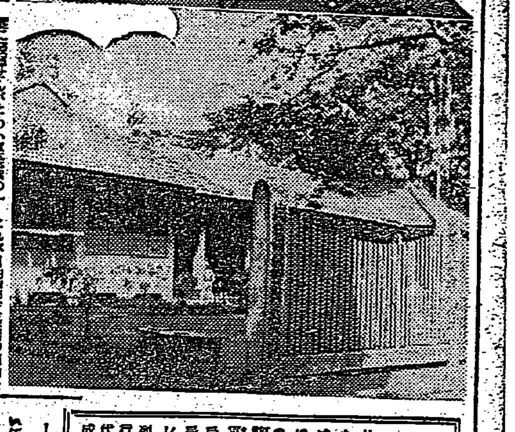
五、[illegible]

六、[illegible]

八、鐵道運輸規程は海運に於ける[illegible]

九、戰時又は事變下に於ては鐵道[illegible]





比島船員養成所開所式

比島七千餘島間の運航要員を養成する爲の比島船員養成所はこの程マニラ市內パサイ區に於て十五日午前十時より其の開所式を擧行した。一百餘名の生徒が整列の中に軍政監代理、軍政部交通部長官及比島側よりバルガス長官、ペレデス土木交通長官、レクト政務長官、外多數參列し茲に盛大な開所式を行つた【寫眞は（上）軍政監代理の訓示（下）比島船員養成所】

臺北州の古叺

回收要項

臺北州では食糧增產に不可缺なる肥料の適正配給を圖ると共に物資愛護の見地から最近配合肥料包裝用叺の入手困難を克服せんと左記要項に基き島內產及內地產の古叺の回收に乘り出すこととなつた

一、回收方法　產業組合は當期割當叺數の三分の一以上を回收し二十五枚を一束として臺北地方に在りては州農會臺北工場へ、蘭陽地方に在りては宜蘭工場へ送付のこと、但し再使用可能品に限る右數量を回收せざるときは配合肥料に對し容器を持參せしむ但し農民は肥料空叺を水洗する習慣あるに付水洗せざる樣指導す

二、回收價格　昭和十七年八月二十七日臺北州告示第二七一號に依る所定の公定價格に依り回收す即ち產業組合が農家より回收する價格は一枚に付內地製は十五圓五十錢島內製は十一圓產業組合より回收する價格は一枚に付內地製二十四錢內製二十五

三、檢收法　檢收は肥料配合所臺北工場並宜蘭工場に於て之を檢す配合包裝用に適せざるものは之を檢收せず

四、運賃負擔　產業組合より送付せる叺の運賃負擔は其の實費を農會に於て產業組合に支拂ふものとす（但し產業組合倉庫より最寄驛迄の運賃負擔に限る）

五、回收期限　昭和十九年一期作肥料用古叺の回收は昭和十九年一月末日迄とす

英の軍需生產

怠業が重大障碍

英國では國民動員以來、既に四年[illegible]を通じ、[illegible]の集中管理及び[illegible]工場への勞務動員を強力に推進してゐるが、また戰時內閣には飛行機生產省、軍需は補給省（[illegible]）を置いてゐるがそもそも英國の軍需生產機構はどうなつてゐるだらうか

〔政府側の機構〕現在直屬して生產委員會本部があり、委員長はサー・ウォーター・シイトン、海軍省、陸軍省、空軍省の代表により構成され、軍の作戰上の必要と、兵器、軍需品の生產との調整に當り軍の作戰上の要求は參謀本部の代表を通じて陳情され、生產技術上の問題は關係各省技術[illegible]

[illegible]軍需品の發注（飛行機[illegible]）

〔工場の生產委員會〕これと同樣勞務關係及び勞働能率の改善を目的として[illegible]

〔怠業絕えず〕とにかく此委員會によつて公認として多少共勞働能率が上つたことは一般に認められてゐるが、これは何も國家目的に對する勞資の自覺といふよりも、戰時中は資本家も勞働者も利益競爭を一時延ばす方が互ひに得だといふ極めて功利的な考へ方に出るもので、從つて根本の解決は望めない、例へば勞資間には大きな爭議はないが、[illegible]

配給機構の完整化

企業整備と

東京商議所理事　今村武雄

[illegible]の確保は今度の國家をあげての戰力增强のための企業整備である。いふまでもなく今度の企業整備の重點は工業部門、殊に第一線と緊密なつながつた工業に置かれてゐる。目標はあくまでもこの決戰段階を突破するための戰力增强にある。單なる企業整備の爲の整備ではない。のみならずただ「企業整備」といふやうな在來の言葉では表現出來ないほどの大がかりな企業の再構成である。おそらくあらはれた目標は、戰時經濟の[illegible]、或は[illegible]と[illegible]や勞務の活用、活用といふことであるが、企業の本當を見つめると、これまでの英米依存の經濟機構を根本的に清算し、今日存在する限りのわが生產力を戰力に動員せねばやまぬ戰時國家の要求を反映した施策なのである

だから企業の重點があくまで工業部門の生產擴充にあることは疑ひない。しからばこの企業整備は工業部門だけですむかといふに決してさうではない。工業部門の充實が遺憾なく遂行されようとしてゐるときに非工業部門だけが昔ながらのどかな經營でゐることを許される道理はない。第一線が壯烈なる戰死の勇士を出し、一般國民を兵として要求し、兵を戰場にたづさはる人々も如何すればこの難局に臨み國家のお役に立つことが出來るかを反省に努へ、果敢に行動せねばならない。工業部門の生產力擴充には莫大な人數を必要とする。商業者のうち體力、智能のすぐれた者が一人でも多く工業部門に轉出し、この戰力增强に寄與することを國家は要求してゐる

この事情については一年前も今日も少しも變りはない、むしろ、この必要の度は益々強くなつてゐる。しかしながら、これまでの企業整備の成績をかへりみて小賣業整備は果してこの切迫した國家の要求に副ふ結果になつてゐるかどうか、相當に反省の餘地があるやうに思ふ。また最後に企業整備の必要が說かれたころ、配給機構の整備といふことも同時に強調されたのであるが、今日までの整備の結果、配給機構は果してどれだけ整備強化されたか、ここにも問題がある。先づ、最も考へねばならぬことは、小賣業の整備によつて果して工業部門に轉業轉職した人々が幾何居り出たかどうかといふ點である。恐らくわれわれの受ける感じでは、その成績はあまり芳しくなかつたやうに思ふ

いか、一般に企業整備の本來の目標目的がぼかされたために、これまでの整備には計畫性、指導性が足りなかつたのではないか、いはば自由主義的な轉廢業といつたやうな傾向が強く、やめたい者からやめさせるといつたゆき方に陷つた結果、整備商店をたんまり殘してゐる人はないだらうか、しかも相當に大きな配給權をもつてゐた人々がやめたために配給上の能率が落ちて配給機構の整備といふ點からも望ましからぬ結果を來してはゐないだらうか、この邊のところは今後の企業整備を進めてゆく上において十分反省して見なければならぬ點である

卸の段階においては、會社組織と組合組織との二つの形態で統合整理が進められたがどちらかといへば會社組織による整理の方が多かつた。それといふのも、取扱ひ部品の數が大きく、相當に強い統制力を要する部面ではこの會社組織によらねばならないからである。そして、卸の段階で整備のすんだものは石鹼、セメント、鐵鋼、石炭、硝子等をはじめ三十六種目にのぼり、なほ建築、衣服、玩具等を始め以後十數種目において目下整備が進行中とのことである。これらの卸の部門で今後考へねばならぬ點は、部品の扱ひ數が細つて來ると會社組織では經費過重に陷る惧れのあることで、いはゆる統制會社に對する非難批評がおこつてゐるのは事實である。かうして配給機構整備の觀點からすればいろいろと檢討を要する點

が[illegible]があるに違ひないが、何分にも一方において戰力增强といふ火急の國家目的に卽應せねばならぬのであるから、さうさう理想通りの結果をあげることは望む方が無理なのであらう

けれどもこの企業整備といふ仕事は、いやしくも國民の一人をしてその父祖傳來の家業を奪ひ、新たな職域につくことを求めるのであつてみれば、なまはんかの從業員などではやつてゆけない、どうせやるなら本當に國家が必要とする方面に一人でも多くの轉業者を送り込まねば申譯が立たないのであるし、また、殘存した者とても、眞にその職域において自信をもつて御奉公出來るやうな態勢にしてゆかねばならない

（未完）

南方の貯金熱　サイパン島の表が原住民さんを始め原住民の間にも郵便貯金の熱が昂まり、一家揃つて一冊宛の貯金帳を手にしてニコニコ、郵便局貯金窓口でニコニコの原住民【宗久海軍報道班員撮影、海軍省許可濟第一〇一號】

臺灣轉廢業者共助會

十八年度の豫算概要

中小商工業再編成の强力なる推進基盤たる臺灣中小商工業再編成協力會及臺灣轉廢業者共助會は既に巨歩を踏み出し常に官廳と緊密なる連繫の下に轉廢業者の援助、指導、轉業斡旋、雇傭の指導、地方協力會及共助會の設立と相俟つて企業整備の決戰態勢は愈々確立されることになるが、總府では企業整備の財源措置として旣に本年度豫算に百四萬圓を計上、尙不足分は第二豫備金より支出される豫定である、而して府の共助會補助金は次の通りである

一、共助會補助　九三五、〇〇〇圓

中央共助會轉廢業者五百人として之に對する補助金十二萬七千五百圓州廳共助會轉廢業者二千九百人として之に對する補助金七十九萬七千五百圓の補助を爲し一人平均共助金五百五十圓の手當を補助する

一、共助資金借入利息補助金　一二、〇〇〇圓

中央及地方共助會の共助資金借入に對する利子補助金

一、資金回收損失補償金　一二〇、〇〇〇圓

會社設立の際より轉廢業者に貸出した轉廢業資金に對する損失補償金を共助會を通じ支出する

一、生活援護資補助　五二四、五一五圓

轉廢業者生活援護資補助

一、休業手當補助　一〇一、二八六圓

轉換從業員の休業手當に對する補助

一、一般經費補助　八二、〇〇〇圓

中央及地方共助會に對する事務費補助

雜穀雜滯貨處理打合會開催

山林課、前告州[illegible]

[illegible]經濟等の雜穀雜は消費用としてその殆んどが內地に移出されるため、これが一元的集荷配給機關として集荷配給移出組合が設立されたところ、その際同組合構成業者の手持品切替により相當滯貨となつて居たが最近の船腹不足によつて右滯貨は一層增大したため、この處理に付き山林課に於ても憂心中で、當局では同組合を中心に船舶運營會、船舶社、輸送業者並に倉庫關係より丸岡運輸課長、吉岡滿田課長等出席打合會を開催、夫々これが對策を協議した

會社事項

財務局金融課の發表に依る八月中の臨時資金調整法關係の島內會社設立、資本增加、拂込催告に關する認可事項は左記九件である

【八月中】臺灣製網株式會社設立認可（資本金五十萬圓）、臺灣有機合成株式會社資本增加認可（增資額三百萬圓）、大日本製糖株式會社拂込催告許可（催告額二十五萬圓）、臺灣化成株式會社株金拂込催告許可（催告額百萬圓）、臺灣紡績株式會社株金拂込催告許可（催告額百五十萬圓）、臺灣拓殖株式會社株金拂込催告許可（催告額十五萬圓）、臺灣電業興業株式會社株金拂込催告許可（催告額百二十五萬圓）、株式會社[illegible]株金拂込催告許可（催告額十二萬五千圓）、臺灣興業株式會社株金拂込催告許可（催告額二百萬圓）

堆肥增產推進隊結成

宜蘭市

【宜蘭】堆肥增產推進隊の決成期間を十三日から三日間展開する宜蘭市に各區の保甲役員並に公學校職員等に依る堆肥增產推進隊が結成され十三日午前八時から公會堂で結成式を擧行したが參加者は總三〇〇人、此等八〇名の推進隊員は十六日からの本週間にも毎日蘭陽水田を巡回指導すると共に毎日午前八時から出動各部落の堆肥部の推進に努め一萬五千斤の目標に向つて邁進するが之により先十日から三日間に亙り宜蘭街では市內派出所に臨時保甲會議を開き保甲民家を訪ねて堆肥の必要を說明しこれに協力を呼びかけたので今次の增產運動こそ期待されるに至つた

臺北州「物資配給監察」發動

臺北州では豫て府の方針に基き戰時下の國民生活と戰力增强に重要影響を持つ主要生活物資の適正にして圓滑なる配給は最も不可缺なる國民生活に資する適正配給を期し[illegible]

[illegible]で臺北州下の物資配給監察を九月二十日より二十二日迄三日間監察官公署員二十名以て臺北市、基隆市、宜蘭市に於ける味噌醬油業者の監察を行ふこととなつた。本監察に當つては配給監察員が必要と認めた場合は業者に對し之を行ふものであり、監察は其の都度通知の時間を承りて行ふこととなつて居り、監察要項は米穀、小麥粉、澱粉、大豆、其の他雜穀類、食料油脂、味噌、醬油、豆腐、蔬菜、果實、茶、乾物、燐寸、切炭並に石油其の他家庭用燃料、石鹼其の他生活必需品にして左記の事項に付て行ふ事となつてゐる

一、法令並官廳指示の周知に關する事項

二、物資配給方針並配給計畫の適否に關する事項

三、用途別、需要者別、地域別等の配給の適否に關する事項

四、指定（承認）配給店の實施狀況に關する事項

五、價格配給並に二重配給防止に關する事項

六、價格の適否に關する事項

七、品質の良否に關する事項

八、店舖配給の適否並に工場、營業所の設備の良否に關する事項

九、經營の適否狀況に關する事項

十、非常災害時に於ける對應方策に關する事項

等で、監察員は物資配給關係官吏中より知事之を任命するものであるが、監察員は職務執行の場合規定の監察員證票を携帯することとなつてゐるが、本制度の運用によつて將來物資配給上の種々ある障害が是正され配給上の違法行爲が犯される一步手前に之を是正指導する役割を果すことが期待されてゐる

市況（十四日）

兜町前場況

【東京發】[illegible]

兜町後場況

【東京發】[illegible]

東京長期先限前場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京國債實物後場

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

島內株中値表

（十四日現在）

[illegible]

ヤマト管柱合名會社
臺北市京町四ノ二
電話三三七三番
ヤマト ヒューム管 ハイプ
[illegible]

模範馬日辭典
藤野可護著
日本語彙の消化、文法上の注意、殊に難かしい由來語の整理にも意をそそいだ頗る懇切なる著作、研究者に推す
マレー語會話
東京日本橋通三丁目一
文原堂
振替東京七一七一番

果敢、コンソリを擊墜
舟艇、漁船の勇戰、健闘談も混へて
戰ふ輸送船團
陸鷲も協力
暴風雨災害義捐金（二十六）
今日の映畫
臺灣倉庫株式會社
停止公告
貸間
貸家
賣家

果敢、ソロモンを撃墜

舟艇、漁船の勇戰、健闘談も混へて

西南太平洋、輸送戰にも凱歌高し

【ニューギニア前線にて小野田報道班員發】遠く故國を距る二千數百粁、赤道を遥かに南下した西南太平洋のソロモン諸島およびニューギニア島では敵の強大な物資力を恃む敵米英を向ふにわが陸海軍は日夜凄絶な血戰を展開し、敵の執拗な反攻の手を隨所に完封してゐる、その際にはわが陸海軍無比な戰闘に呼應し、身命を賭して輸送に邁進する船員と、またこれを終始護衞して崇高な重大使命を完遂させる船舶護衞の空、海の將兵の血ので綴られてゐるやうな勞苦の數々が秘められてゐることを忘れてはならない、なほまた最前線の戰線ニューギニア島にあつては激しい戰闘の合間に行はれる空からの[illegible]「物量」をはじめ、[illegible]わが帝國男子の闘魂を[illegible]

[illegible]ことに[illegible]ある

[illegible]

活躍する『海トラ』

[illegible]

戰ふ輸送船團

[illegible]

舟艇、漁船も尖兵

[illegible]

陸鷲も協力

[illegible]

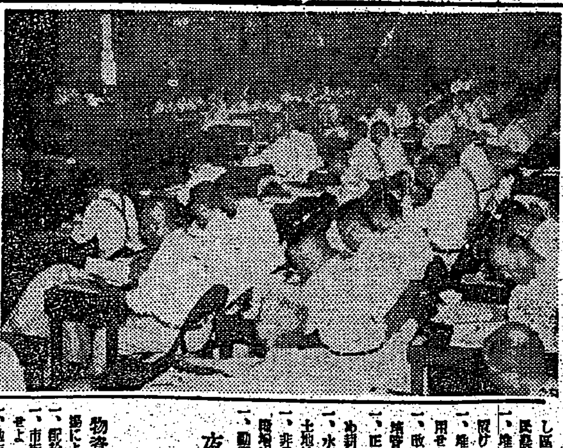
空閑地を無償提供し

市民農場を經營させよ

食糧増産に建設的意見續出

皇奉臺北州支部參與委員會

世界情勢は全く樂觀を許さずいよいよ一億一心の信念を堅持して戰力増強に一路邁進しなければならぬ秋、皇奉臺北州支部では決戰生活に即する重要なる食糧増産及び生活必需物資の配給の二問題を採り上げ、十四日午後一時から臺北市公會堂で州下の翼奉會第四回參與委員會を開催した（寫眞は會場）



[illegible]

食糧増産　[illegible]

一、都市周邊の空閑地を無償提供せよ

一、山林原野を利用せよ

[illegible]

夜店、料理屋等を閉鎖し

官營簡易食堂を造れ

物資適正配給への意見

物資配給　[illegible]

[illegible]

十一庄の街昇格決定

來月一日から街制施行

[illegible]

△臺北州　[illegible]

△新竹州　[illegible]

△臺中州　[illegible]

△臺南州　[illegible]

△高雄州　[illegible]

一億總結束の秋

三思せよ日常の行動

緒戰の大捷に心おごつてゐないか

吉岡女史、女性に警鐘

【東京電話】[illegible]

[illegible]

豫算等可決

中小商工業再編成協力會創立總會

[illegible]

朝鮮に五ツ兒

[illegible]

事實品小賣人組合創立記念式を擧行

[illegible]

前線

[illegible]

勇士

[illegible]

副見交通局總長

島民の蹶起促す

[illegible]

一機でも一人でも

多くを前線へ送れ

航空週間開始放送講演

[illegible]

空中

[illegible]

學生

[illegible]

兵器獻納に赤誠披瀝

醫師會　近く醵金運動開始

[illegible]

廿二日、全島市長會議

[illegible]

一、[illegible]

一、都市防衞の強化

一、市財政の確立

一、行政下部組織の強化

[illegible]

戰記ものが壓倒的人氣

映畫觀賞にみる決戰色

[illegible]

風水害義捐金募集

締切り延期せず

[illegible]

暴風雨災害義捐金（二十六）

[illegible]

小計　金二千八百七十四圓六十九錢

累計　金七萬八千百六十一圓二十九錢

投資信託

貯蓄に有利／投資に安全／

一口・五百圓

川島屋證券

今日の映畫

大世界　臺灣劇場　新世界　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場　太平館　第三世界　基隆・國際地區　中央劇場　基隆世界　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座

[illegible]

臺灣倉庫株式會社

株式會社臺灣貯蓄銀行

株式名義書換停止公告

株式會社臺灣商工銀行

大正醬油株式會社

明るい印刷　**精美堂**

[illegible]

明治製糖株式會社

齒科　道野醫院

民事、刑事、法律事務

辯護士　**古山春司郎**

事務員　林

臺北市南門町二ノ二三

電九六七五番

健康報國

戰時だ働かう！

新發明の防臭劑の出現

特許願第一六〇四號

ワーミン

芳香油

最新式芳香性便所臭氣止

代理店　**東京堂藥局**

臺北市建成町參丁目

電話六四〇五番

振替臺灣四六貳四番

荊妻シマ儀病氣療養中之處養生不相叶昨十四日午後一時逝去致候間辱知諸彥ニ生前中ノ御交誼ニ對シ謹ミテ表シ茲ニ紙上ヲ以テ御通知申上候

[illegible]

昭和十八年九月十五日

臺北市[illegible]

夫　**米重和三郎**

男　**米重文雄**

親戚　**若松佐**

會葬御禮　**小池基生**　**小池起久**

保熱カマド

増米節炭カマド研究所

[illegible]

本日は公休日に付晝夜共休ませて頂きます

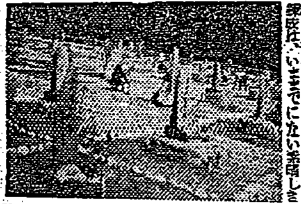
基隆劇場

東寶國際館

會葬御禮　**林操・六**

擧がる皇民錬成の實
義勇隊の偉烈鑽仰
忠靈塔建立工事進む

【花蓮港】花蓮港廳では既報の如く米英撃ちてし止まむと南海のジャングルに散華した廳下出身の高砂義勇隊員の偉勲を萬古に傳へてその忠誠を欽仰すると共に以つてお山の皇民錬成に生きた教訓を垂しめんものと義勇隊戰死者を生んだ各々のお山に夫々“高砂義勇隊忠靈塔”を建立すると同時にお山の墓地を建設することに決定、準備を進めてゐたが花蓮郡銅門社では去る四日から早くも忠靈塔並に墓地建設工事に着手した、此忠靈塔は高さ三十尺で土臺は石段の三段とし、塔はコンクリートに依る直徑三尺五寸、長さ十七尺五寸と云ふ立派なもので敷地は銅門神社横の百坪を敷地に當るものであるがいま男女青年は勿論老人婦女及び教育所の兒童等お山は總力を擧げて石運び作業に敷地作業にと精魂込めて奉仕してゐるが、一方銅門社にある内地人兒童教育所の銅門國民學校のヨイコドモ達までが“お山の勇士義勇隊員の忠靈塔を僕等も建てるのだ”と建設作業に參加しお山の人々と共に感激を新たにお山全部が感激に燃え起つて工事も豫定以上に進捗し十月一ぱいには完成させるのだと意氣込んでゐる、尚この建設費はセメント代その他諸經費五百四十圓と云ふ驚くべき僅少で後は一切亡き先輩の勲に報へる[illegible]するものでこの豫定建設作業は[illegible]お山の顔母しさを十分語りこんでいまや逞しき總力の下に進められてゐるのである



お山に
日本式共同墓地
全島に魁け花蓮郡に…

【花蓮港】お山の人々もいままでは各戸に[illegible]を放置してゐるものの、いまだ祖先の靈を祀る墓地がなく、草の茂るがままに放置されてゐるので、花蓮港市では神を敬ふと共に、祖先崇拜の念をも喚起せしめるためお山の共同墓地を計畫し、この祖先を祀る祭神から一段とお山の皇民錬成に拍車をかけんものと廳下各お山にこれが促進を呼びかけてゐたが、このほど花蓮郡銅門區域内の銅門、沙婆礑、銅文蘭の三社が全廳に魁けて純日本式な共同墓地を建立した、この墓地は從來一定の葬儀もなくただ家屋土葬のまま放任してあつた各戸の墓地を整理の上各社共一定の場所に統合したもので墓地は木瓜溪の玉砂利を以つて淸楚に然も整然としきつめ碁盤の目の如く區劃された墓地には谷から切つて來た思ひ思ひの原石の墓標が建つてゐる、この墓標には夫々の姓名、戒名、命日を書き込み墓標の前には線香立てから花立てまで備へてあるお山の墓地としては全く異例なものである

そしてこの三社では過日態々花蓮港市から東本願寺のお坊さんまでも招いて合同納骨祭を行つたが、今後は毎月八日お山の全部落を擧げて祖先の供養及び墓地の清掃を行ふ外、一定の葬儀を定めて今後實を誇ふものと期待されてゐるがさぞかし目覺めたお山の人々に祀られて共同墓地に眠る祖先の靈も喜んでゐることであらう（寫眞は銅門社の純日本式共同墓地）

思想謀略撃滅
辯論大會
二十日臺東で開く

【臺東電話】防諜協會臺東郡支部では[illegible]たへて思想謀略撃滅辯論大會を[illegible]二十日午後一時より臺東[illegible]にて[illegible]るが、當日は[illegible]、[illegible]

現地警察官の
農事講習會開く
技術の實際を體得せしむ

【臺東】勝ち抜かん爲めの熱情も頗もしく增産にひたむきの姿勢を强行する山地高砂族の島、臺東廳ではその增産を一段と强化して大なる效果を達成するには先づ第一線指導の衝に當る現地警察官の農事に關する實地上の技術修得が緊要であるので來る二十日より二十三日迄、廳下の山地授産指導者を招集し農事講習會を開催するが今回は從前の如き學術講習方法を一掃して專ら現地實際修得を狙ひ現地講習に重點を置きての臺東農業試驗場と[illegible]習指導所の二箇所を講習場として廳下の特殊に立脚した[illegible]作物、特殊作物、一般作物に關する[illegible]

御下賜品傳達式

【屏東】今次聖戰勃發するや海軍軍屬として征途につき赫々たる武勲をたてて奮戰中陛下の御爲として名譽の戰死を遂げた屏東市宮前町三ノ二十番地故海軍軍屬下村政一氏の遺族下村セイさん並に瑞金町三ノ五十六番地故海軍軍屬朝見秀知銀次郎氏に對する皇后陛下よりの御菓子並に御下賜品傳達式は十四日午前十時より市長公室に於て神田市長代理助役、所屬聯隊區長、各課長並に遺族家族參列の下に嚴肅裡に執行された

十七日金山庄葬

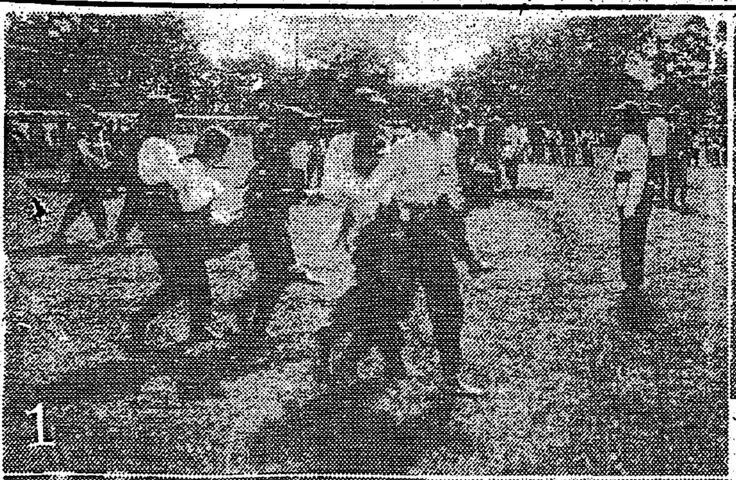
【基隆電話】基隆郡金山庄では大東亞戰に參加、海南島方面に於て散つた故海軍軍屬[illegible]君の英靈を弔ふ爲め十七日午後二時から金山國民學校に於て庄葬を執行する

故李同海君の
青年隊葬執行

【高雄電話】旗山郡上流に於て治水造林の使命を帶びて旗山訓練所に入所訓練中マラリアに冒かされて死亡した高雄州興亞奉公行青年隊員李同海君の靈を弔ふ青年隊葬は十四日午後二時から旗山國民學校に於て州知事代理那須總務部長、松村教育課長、田村理事官、常田郡守他官民多數參列して嚴かに執行された

烈々・敢闘魂發揮

【臺南】苛烈なる戰局の推移と共に空襲必至の決戰態勢を强化する臺南州支部では八月來州下各支會の防空訓練の査察を實施した結果嘉義市下、臺南市、新營郡、高雄州下等に依り防空基本訓練、三角市法に依る防空訓練及び救急法の實施[illegible]を行ひ銃後婦人の烈々たる敢闘魂を發揮した寫眞は【(1)防空救援訓練(2)三角市法(3)防空基本訓練】



1

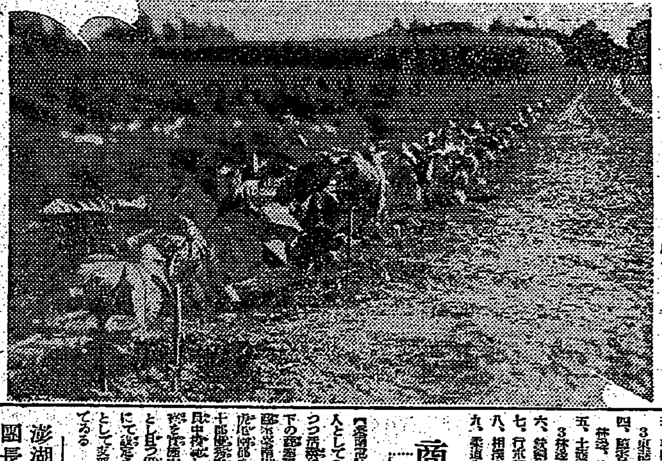
2

3

蓖麻實收
もうこんなに伸びた
二十五萬斤突破は確實

【新竹】二十五萬斤を本年度生産目標とする竹東郡の蓖麻栽培運動は同郡が臺南州下第一位と言はれるだけに他郡に見られぬ成績なものがある、一般農家が畑地に植るのは更なりこの部では庄役場、學校、產業組合が各八百株、製糖會社各九千株、部落會各千八百株、農家宅地利用各七十株を夫々引受けたほか、去年度收高十萬斤をあげた道路兒謂など合計三百甲、一百七十萬株の播種は去る十日を以て完了した、現在郡下の道路兩側には早丈二尺以上に及ぶ蓖麻の行列が見られる

が郡下何處でも生育は至極良好でこの調子ならば目標は突破確實といはれる【寫眞は道路傍の蓖麻】



能高郡も頗る良好

【埔里】能高郡下に於ける蓖麻增産運動は郡民の時局認識と郡當局の指導よろしきを得て日を追つて成績を收め、計畫目標以上を目指し總力を擧げつつあるが、郡下甲、道路南側等蓖麻圃の如きは各街庄成育狀態極めて良好で、各奉公班に於ても着々植付を實施中であり、其の成果は大いに期待されてゐる

東港郡國防訓練大會

【東港】皇奉東港郡支會主催第二回國防訓練大會は十一、十二の兩日[illegible]を持して[illegible]に於て[illegible]しを[illegible]盛況の裡に終へ夫れより各目との[illegible]あつて同三時すぎ閉會した

澎湖廳青少年團長會議

【馬公電話】澎湖廳では十三日午前九時から[illegible]に於て澎湖廳下各青少年團長會議を[illegible]課長以下各課長、各街庄長其の他關係者の下に開會、各團の現況其の他につき大田會長は[illegible]して[illegible]示事項、團長の[illegible]等あつて午後四時過ぎ閉會した

中山公醫獻金

臺北州海山郡三峽庄公醫中山榮三郎氏並家族君（當二十七年）は昭和十五年[illegible]より[illegible]以來是非第一線に立つて[illegible]

羅東郡奉壯第一回連絡會議

【羅東】皇奉羅東郡支會では時局の急迫化と共に皇奉運動は愈々奉公壯年團の積極的活動に俟つべきもの多きに鑑み第一回郡下奉公壯年團連絡會議を司法保護記念日の十三日午前十時から同郡役所會議室で開催、各街庄分會長各團長及び郡關係部および關係者三十餘名出席し、郡國民總務に次いで大串支會長の挨拶の後稻垣東奉公壯年團長から本年四月より八月に至る期間に於ける活動狀況の報告ありそれより議事に移り

一、各街庄奉公壯年團員錬成會開催に關する件

二、國策遂行への挺身に關する件

三、戰時生活の確立に關する件

商奉運動の實狀
臺南州支部で査察開始

【臺南電話】決戰下に於ける商工人としての確固たる信念を把握しつつ活躍に邁進されてゐる臺南州下の商奉運動の實狀を査察すべく臺南州支部では十七日斗六、虎尾兩郡を皮切りに二十日迄一市[illegible]郡に於ける査察を行ふことになつた[illegible]

長瀧團長を圍み
勞務奉公隊遺家族懇談會

【臺中】臺中州勞務協會主催目下前線にて活躍中の第〇號勞務奉公隊臺中市出身遺家族懇談會は十三日午後一時より州會議室にて臺中州、國民奉公臺中支會、臺中市各關係者が集まり拶拶を述べて後長瀧團長より臺中州隊員一同は目下〇〇方面に於て活躍中で何れも米英擊滅の意氣を胸に刻み込み元氣で働いて居る前線に於ても銃後に於ける貯蓄奉公に協力すべく毎月一部を貯金し現地では一人八百圓に垂とするものもある其他前線に在つて何に不自由なく御奉公に精進して居るのであるから、家族の方に於ても御心配なく銃後の一翼となつて益々御奉公せられん事を…と隊員の一言が如きと米英擊滅の

畜牛增殖五年計畫
新竹州勸業課長會議開く

【新竹】新竹州では畜牛增殖を更に一層强化し以て農家經濟の確立に寄與すべくこの度畜牛五箇年增殖計畫を樹立したが、その計畫案を審議する爲め十四日午前十時半から州會議室に於て州下勸業課長會議を開催、曾我產業部長、太田農林課長等臨席の下に畜牛增殖獎勵無期年一齊運動牝牛の登録畜牛の屠殺禁止等につき協議を遂げ、決いで家畜衞生についても種々打合せを行ひ、特にこれら牛、豚の飼料確保對策についても協議研究を重ねた、即ち昭和十八年度から五ヶ年計畫として年産〇〇萬頭の水牛、並に黄牛の增殖獎勵運動が近く展開されることとなり、また從來の無期年を一掃すべく一般農民にその趣旨徹底を圖る無期年撲滅運動を行はる筈である、なほ竹南郡の崎頂、苗栗郡の三叉の兩牧場は從來新竹州畜産會の所管であつたが昭和十九年度からこれを州に移管させその內容を充實整備して大々的に畜牛增殖を圖る豫定で目下計畫を進めてゐる

教育奉公に邁進
國民學校長の錬成講習會

【臺東】曠古の非常時局を背負ふ次代の皇國民を作り上げる使命の愈々重大なるに鑑み臺東廳では初等教育の刷新强化の指導に當る國民學校長をして益々日本精神の涵養を圖り决戰下決戰の樣相と本島特殊事情に鑑みて教育奉公に邁進すべき識見と實力を涵得せしめて教學の推進力となす目的を以て來る二十四日より二十六日迄廳教育研修講所に於て廳下全國民學校長の錬成講習會を開催するが、講師と講習科目は左記の如くであり又會期中は全員合宿して行の修養として錬成することになつてゐる

一、決戰體制と青少年教育―文教局編修官　坂上昌一、

一、古典に現はれたる我が國民性―臺東中學校長　堀田宮一

一、大和民族の化學性―臺東高等女學校長　高橋〔illegible〕

一、勤勞作業―臺東廳屬　大戸〔illegible〕

石炭需給懇談會

【臺中】臺中州石炭小賣商組合では決戰下における石炭配給の重大性に鑑み十五日午前十時より娛樂館に於て州下石炭消費者の參集を求めて懇談會を開き石炭需給に關し種々懇談をなす

今や完全に終熄
高雄州下のコレラ

【高雄電話】高雄州では州下のコレラが今や完全なる終熄を見たので十五日限り州下の交通制限の廢止を決した、之に關し州では次記談を發表したが要旨左の如し

八月五日以來當州下に發生したコレラは非常な勢ひで猖獗を極めたのであるが當局官民各位の絶大なる御協力によつて現在患者は高雄市に數名を殘すのみとなり殆んど終熄の域に達したことは誠に喜びにたへない次第である。右の樣な狀況にあるので先に公布された交通制限に關する州令を十五日限り廢止する事にした、交通制限のため公私共多大なる支障と不自由を來してゐた事と考へ誠に遺憾であるが今後は本件解除により今まで停滯してゐた各分野の業務を急速に進展せしめ一路戰力增强に邁進せられん事を切望する然しながら交通制限が解除されたと言つて大した用事もない旅行や生水、生物を飲食するやうな事は是非共愼んで貰ひたい、尚生鮮魚介類蔬菜及び青果物の搬出や海面に於ける水泳、河海水の使用、魚貝海藻類の陸上げ採取の切賣り、氷菓子、飲食用氷水、淸涼飲料水、冬瓜、西瓜等の販賣は依然として禁止されてをるのであるから良く氣を付けて間違ひのないやうに心がけていただきたい、猖獗を極めたコレラであるから再びまた何處に發生し猖獗をなすかわからないから尚一層の注意をして形勢を見るが如き事のないやうに切望してやまない

經濟講習會開催
經濟警察關係者參集

【臺中】臺中州主催經濟警察講習會は十三日午前九時より[illegible]會議室にて下總務部長、松山警務部長以下竹山、臺中、豐原、[illegible]各州下及び澎湖廳經濟警察係[illegible]名列席の下に開會、先づ國民儀禮を行ひ後松山警務部長の挨拶に次いで古屋内務部長より[illegible]の講演があり[illegible]て正午閉會した

森田知事農民激勵

【臺中】水稻出穗前に[illegible]作況の激勵のため森田知事は十三日田畑農林課長以下幾係員を伴ひて南投郡に赴き[illegible]する農民、青年團員、[illegible]に親しく激勵の辭を與へた

常會で硬貨回收を打合

七星郡汐止街では九月八日の各部落常會で第二回硬貨回收につき各自の貯藏する硬貨を九月十五日までに信用組合で引換すること申合せた、これにつきその當日より大日本婦人會汐止分會では各家庭十五日に分れ街內各部落會を訪問し硬貨引換することに協力した[illegible]協會幹部以下[illegible]を以て勸誘することになつて居る

日出[illegible]によつて[illegible]ついて[illegible]中部[illegible]、臺中市[illegible]賽、第一日目は[illegible]、第二日目は[illegible]

[illegible]。

一、[illegible]1 東港2 新園3 林邊

二、自轉車競爭　1 萬丹、2 新園 3 林邊

三、手榴彈投擲突撃 1 林邊 2 佳冬

四、國防競走 1 東港 2 新園 3 林邊

五、土嚢運搬競爭 1 東港 2 新園 3 林邊

六、銃劍道 1 東港

七、行軍競爭 1 東港 2 林邊

八、相撲 1 東港 2 林邊 3 新園

九、柔道 1 東港 2 佳冬

ラジオ體操は是非つづけよ
皇奉嘉義市支會で市民に呼かく

【嘉義電話】家庭に職場にラジオ體操を取入れて下さいと皇奉嘉義市支會では中央本部の指令に基づき元月一ぱいをもつて好成績裡に終了した全島ラジオ體操の會で市民がすつかり身につけた良い習慣を家庭や職場に移し植るべく今後毎月大詔奉戴日の八日午前六時半から、全部ラジオ體操の會になつて各町會毎に開催綜合のラジオ體操の會を行ふ事となつたが、皆熱なる決戰下各家庭、職場でも良くこの趣旨を理解し、奮つて此運動に參加する事が期待されてゐる

臺南陸軍病院高雄分院八月中恤兵狀況

輸血奉仕　高雄市[illegible]

恤兵金　一〇圓[illegible]

恤兵品　[illegible]

新竹州

▲新竹州立青年修練場では十五日午前十時より同修練場に於て女子第一回生の入場式を擧行する

新竹市

▲かねて新竹市に於て計畫された市主催第一期自治研修生は十五日より同修練道場に於て實施の豫定のところ都合により來月中旬に延期する

羅東郡

▲羅東郡では興亞青少年の意識を昂揚するため同郡下少年團の會を二十二日羅東山庄を皮切りに廿一日五結庄、廿二日羅東街、の順で華々しく實施する事になつた

宜蘭市

▲宜蘭市港灣公會では中部地方風水害罹災者救恤金を醵出廿一圓を宜蘭支局へ十三日寄託して來た

▲臺北州菓子製造工業組合羅東支部結成式は十七日午後二時から郡役所會議室で開催される事になつた

ラジオ

第一放送

◇六・四〇　體操（臺北）

◇七・二〇　[illegible]樂四重奏

曲へ短調作品九十五

◇七・五〇　體操（東京）

◇九・〇〇　必勝の道（東京）海軍

航空本部海軍大佐齋藤正久

◇一〇・〇〇　幼兒の時間（東京）

ナゼデセウ

◇一一・〇〇　國民學校放送（三年生の時間）（東京）秋の歌

東京都[illegible]國民學校

◇一二・四五　體操同時放送（東京）

◇〇・三〇　ピアノ獨奏（東京）

「ロンド」ハ長調他…黑田睦子、ヴァイオリン獨奏（東京）野村[illegible]他…江藤俊哉

◇一・〇〇　朗讀（東京）空の武士道…或る報道の談話…赤山放送員

◇二・三〇　職場向音樂體操（東京）

◇四・〇〇　國民學校放送（教師の時間）（東京）音樂のたしなみ

文部省國民學校官剣本久春

◇六・〇〇　少國民の時間（東京）

シンブン、「空の勇士」

◇六・三〇　音樂（東京）音樂合唱團交響曲「日本古代舞曲」東京放送管絃樂團

◇六・五〇　音樂（合唱）（東京）

◇七・二〇　滿洲國承認記念日に寄りて（東京）大東亞大臣靑木一男

◇七・五〇　朝鮮だより（京城）

◇八・〇〇　箏曲（東京）一、箏他箏中能島欣一他、新京より（東京）前線より銃後へ牡丹江より（京城）前線より銃後へ

◇九・〇〇　落語（東京）馬の毛他

文樂

第二放送

◇四・三〇　學校放送　綴り方教室

（一、二年の巻）臺北師範附屬第二國民學校訓導川上四郎

◇六・〇〇　少國民の時間（東京）（第一放送に同じ）

◇六・三〇　家庭學習の時間（三年生の時間）うたのおけいこ　はとぶ（初等科音樂一）臺北市建成國民學校訓導水元正輝、三年頃竹宏明他九名

◇六・五〇　漢詩吟詠（二）谷光好

◇七・五〇　歷史講座（六）鄭成功と西鄉隆盛（鈴木源四郎氏談）臺南

◇八・〇〇　時事問題解説（臺北放送員

◇八・二〇　初等國語普及講座（日語）國語・新放送員

◇八・四〇　常識講話（臺語）

◇九・〇〇　放送劇「夕風吹く頃」（竹內治作・文教部脚色）臺北放送劇團、溝出寺山卓二

赤誠の獻金品
軍司令部（九月十一日附）

國防獻金　一〇圓臺北市松永エマ、一〇圓同高橋キヤン、五圓同岡田鑿吉、三圓同吉亭町第一區二十一班公班、八圓同陸軍病院東門分院陳阿之、五圓七〇錢同新富町第二區第四分區第六奉公班、一〇圓同錦町一丁目六番地坂田昌夫、一〇〇圓新竹州

市民登錄 （三）

パブア族に案内されて、食堂にはいつた加太郎は、食堂の落ち付いた氣分に、目のさめる思ひがした。

窓といふ窓には白地に赤い縁線のはいたうつくしいレースのカーテンが下つてゐた。並んでゐる卓子も腰掛も、みんなこまかい彫が蝕いた上品なもので、旁く彩色がしてあつた。卓子の上には、白い卓布がしいてあり、その中央に熱帶石の水盤があつて、そのうへに豆熟な圓形の巨大な皿がのつて居り、その廻りにはめづらしい果物や斗飯が八方へぱらりと葉をのばしてゐる。

「どこへおかけになりますか。どこでもお好きな場所をお探しください」

と、パプア族は流暢な日本語で、加太郎の決めるのを待つた。

「おうい、川田君」

奥の窓際の席から、手をあげて呼ぶ者があつた。見ると、それは前夜世話をしてくれた三等無電技士の布殻だつた。彼はひとりで卓子につき、右手に新聞を持ち左手をあげて加太郎を招いてゐるのだつた。氣の好い若者だ。

「やあ。お早よう」

加太郎はうれしくなつて、パプア族にもう席の心配はしなくてもいいといふ合圖をして、布殻の方へ歩いていつた。

「さあ、この卓子でやりたまへ。昨夜は睡られたかね」

「睡られたですよ。前後不覺に睡つてしまつた。今朝ふつと目があいて、蚊帳をうらずに寝たことに氣がついた。びつくりしたですよ。マラリアの蚊の恐ろしいことは前々からよく知つてゐたのに、蚊帳なしで睡つたのですからね」

加太郎も氣が輕くなつて、いつになくぺらぺらと喋べる。

「蚊帳？ そんなものはいらないよ。このへんには、蚊を見つけようとしたつて、おそらく一晩かかつても一匹の蚊も見つかるまい」

「へえ、この町は蚊帳がいらないんですか。蚊がゐないとは、本當ですか」

と加太郎は信じられないといふやうな顔付であつた。

「もちろん本當のことだよ。三四年前までは猛烈に蚊がゐたが、今の所長の目黑明德博士がこの町の附近の蚊を絶滅してしまつたのだ。大した成功だ」

目黑所長の噂は、加太郎も聞いて知つてゐたが、蚊を退治したことは知らなかつた。一體あの無數にとんでゐる蚊などといふものが絶滅できるものかどうか、加太郎には俄に信じられなかつた。それで彼は、そのことを布殻に聞き返した。

「それは普通に考へりや、蚊の絶滅なんて、出來ない相談さ。わが目黑明德博士にして、始めて出來る仕事なんだ。君がそれをはつきり納得するやうに話してやらうか」

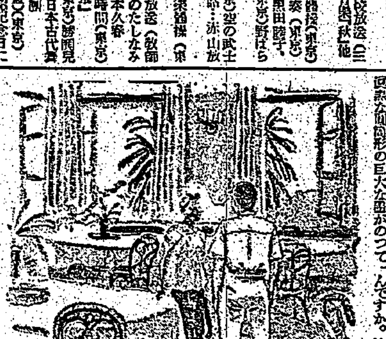
「ええ、どうぞ」

「それはねえ……」

といつてゐるところへ、食堂の給仕が、大きな金ぴかの金屬盆の上に、加太郎の食事をのせて卓子のところへ來た。

「お待ちどほさまでした」

加太郎は盆の上のすばらしい食事のかずかずと、給仕の日本人娘のうつくしいのにびつくりして、眼を双方へはげしく動かす。



椰子 (65)
梅野十三作
村上松次郎繪

マツダ　徹宵　增産へ電力を！　二割節電　マツダランプ　東京芝浦電氣株式會社

雄ゆ　聞ぞ　の叫び　達士　勇　大東亞戰争　帝國陸海軍　勝利の記錄　15日より19日まで　新大人軍小人共稅80上50下　東寶直營國際館

有田音松謹製専門藥　全快者の發表　中風藥 十八円　胃腸劑 十八円　治淋劑 十五円　驅毒劑 十八円　腦病さんまいに　有田ドラッグ 全國各地

らい病新治療劑　ヒドノコール注射と內服劑　▲自宅療法可能▲副作用ナシ▲文獻發呈　▲本病が是迄不治であつた理由　▲本病が不治で無い理由　▲當研究所の誇と其使命　發賣元 高木化學營業所

頭痛にノーシン　賣藥卸問屋 岡本全快堂本店

藥店に急告！　賣藥一流品を時節柄充分に御仕入れ下さい　先んずれば勝利、今なら在庫品豐富賣藥製造業者整備後の販賣品を充分に確保されたし

病毒で困る人へ　私の治療藥を教へる

タバコのみの　齒磨スモカ　ヤニを取り　荒れを防ぎ　臭ひを消す　純白な齒　清淨な口　强い兵隊

代理店募集　辻組營業所

新株式第三回拂込公告　當社新株式第三回(最終)拂込左記ノ通リ決定致候間期日無相違御拂込相成度候　一、拂込金額　一株ニ付金十二圓五十錢也　一、拂込期日　昭和十八年十月十九日(火曜日)　一、拂込取扱所　昭和十八年九月十五日　日本アルミニウム株式會社

給費生募集　高等商業科　機械工學科　電氣工學科　横濱專門學校